

# 効果的なFP相談を目指して

- 夫婦ダブルインカムのセカンドライフとリスク 及び  
親からの相続財産活用などを考えるセミナー！

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: [webstage@ny.airnet.ne.jp](mailto:webstage@ny.airnet.ne.jp)

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 目次

FPキャプテン 2017年版で説明

## 第三章 FPキャプテンの応用編

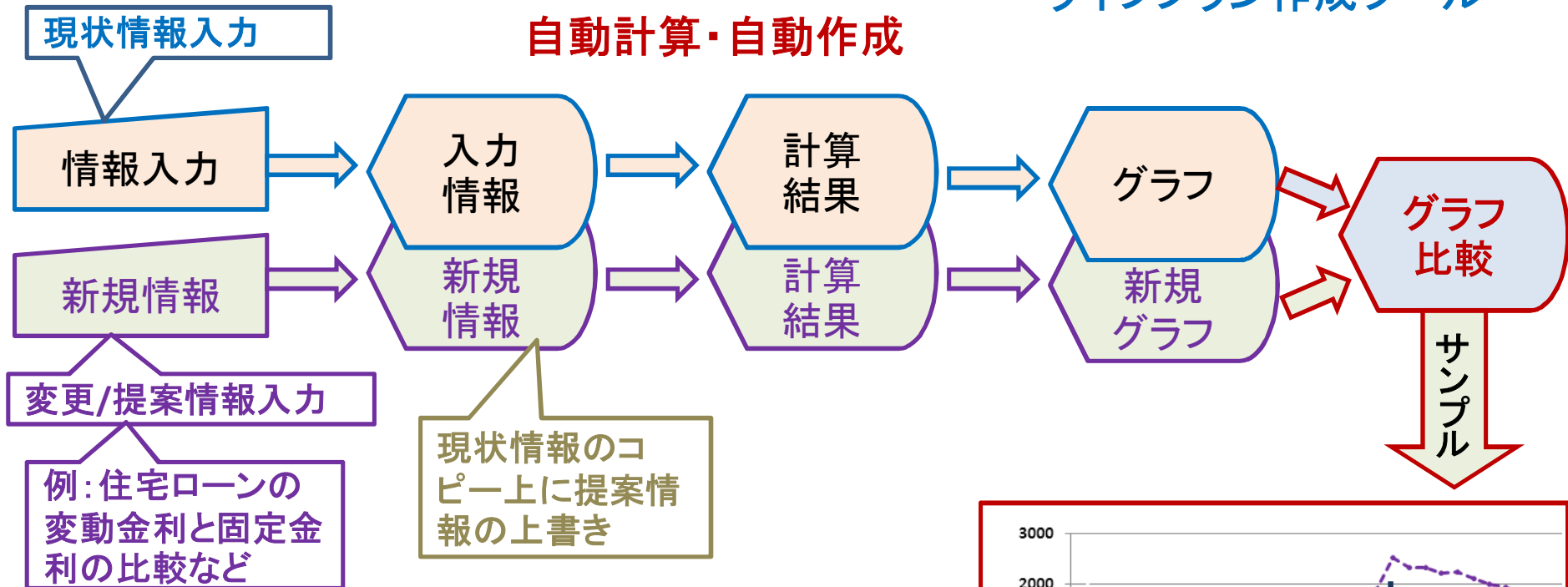
==リタイアメント・プランと相続入門==

- 例題1: 『現状の収支』の把握 ⇒ 収入・住宅ローン・老後資金など
- 例題2: 『キャッシュフロー』に詳細情報追加  
財形貯蓄、使途不明金、生命保険金、繰上返済、確定拠出年金
- 例題3: 配偶者『早期退職』を検討  
第一子が就職する今年末に配偶者(53歳)が早期退職
- 例題4: 親からの『相続財産』の活用  
親から相続した不動産(マンション)を貸家として家賃収入を得る  
親から相続した不動産(マンション)を来年売却する
- 例題5: 『相続税』の確認
- 『詳細入力』に関して
- 『FPキャプテン』を保存する方法

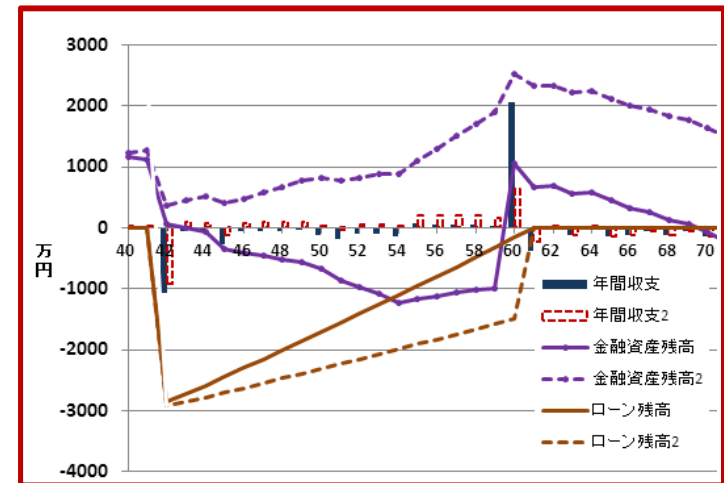
# 『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収入と支出の把握

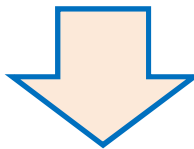
年間収入はいくらですか？ ⇒ 一年間の可処分所得を把握しましょう

- 「給与所得者」と「年金受給者」の「可処分所得」は、「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた額です。
- 「事業(不動産)所得者」の「可処分所得」は、「事業(不動産)収入」から「所得税・住民税」と「社会保険料」と「必要経費」を引いた額です。

年間基本支出はいくらですか？ ⇒ 一年間の項目毎の支出を把握しましょう

- 「支出項目」に分けた「支出集計表」を作成し、過去一年の「基本支出」を把握しましょう。  
(基本生活費・教育関連費・住居関連費・保険関連費・自動車関連費・その他)
- 「可処分所得」から過去一年間の「貯蓄額」と、既に把握できている「支出合計」を引いた残額を「使途不明金」として「基本生活費」に追加します。

FPキャプテン



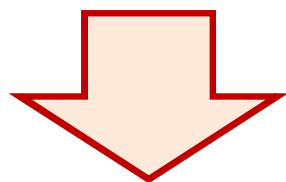
上記情報が無くてもお客様のキャッシュフロー概要を予測できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 大事なお客様を逃がさない工夫

## お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示  
自動入力機能・統計値による計算・年金自動計算
2. FPの提案をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

## 第三章 FPキャプテンの応用編

### 例題1：『現状の収支』の把握 収入・住宅ローン・老後資金など

# == FPの相談例 ==

## お客様のご希望

田中さんご夫婦が収入・住宅ローン・老後資金などに関して相談に来ました。

- 大企業に勤務されていて**54歳**です。
- 夫婦共働きのダブルインカムです。
- シニアライフプランに関して相談来しました。

老後資金と余暇の過ごし方など

- 第二子は2年後から社会人で自分で生活をする予定です
- 住宅ローンは退職後に完済できる状況です

プラン作成に当たっての希望

- 65歳以降の収支がどうなるか？
- 65歳で仕事を辞める時3000万円の貯蓄が欲しい。
- 親から相続した不動産の処理に関し教えて下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## == お客様のファイナンシャル状況 ==

昨年末の状況です

家族構成	田中様 本人(和夫):54歳 一子(理沙):22歳	(昨年末 年齢) 配偶者(愛子):52歳 二子(健人):20歳
職種:	本人 大企業 配偶者: 中企業	(電気・ガス関連会社)年収1000万円 (情報通信業) 年収650万円
金融資産:	2000万円 (昨年末)	
基本生活費:	360万円 (年間)	保険料: 24万円(年間)
	車関連:42万円(年間)	来年から9年おきに車買替 (200万円)

### 住宅

#### 35歳で自宅を購入

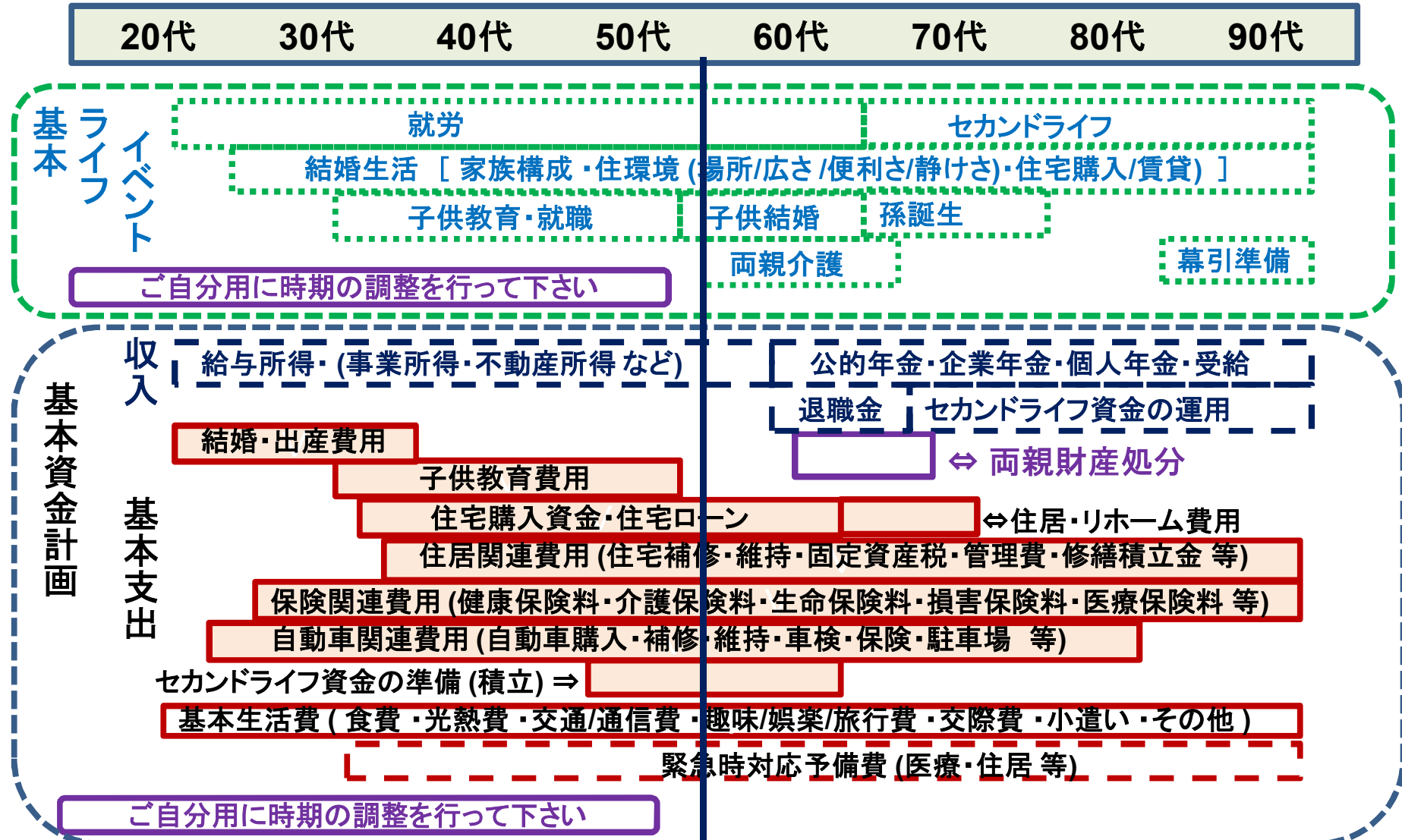
価格:4000万円

ローン:3600万円 年利:1.275% 変動金利 期間:35年

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『在職中』と『セカンドライフ』の時間比較 ⇒ 例

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
<b>在職</b> (注1) <b>就労時間 (拘束時間) = 約10万時間</b>					<b>セカンドライフ</b> <b>(自由時間) = 約10万時間</b> (注2)		

➤ 注1 (就労時間):  $10時間 \times 5日 \times 52週 \times 約40年 = 約104,000時間$

➤ 注2 (セカンドライフ):  $14時間 \times 7日 \times 52週 \times 約20年 = 約101,920時間$

 **ほぼ同じ**

- **健康維持と夫婦円満が重要です。**
- 在職中の色々な**経験**が、セカンドライフの**目標・夢**に活かれます。
- ライフプランの**(追加) ライフイベント 計画表 \***(セカンドライフの**目標・夢**を含む)は、**資金的にゆとりのある在職中**にたてることをお勧めします。(\*後述)
- セカンドライフの**資金**は、在職中の**本業**の収入で賄うことが基本です。
- セカンドライフでは、夫婦でいる時間が長くなりますので、夫婦それぞれの居場所を確保し、適度な距離をおいて、お互いの独立性を尊重し、新鮮な感覚で接するようにはいかがですか。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 例：『基本ライフデザイン』：基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展開にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画表』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	54歳	52歳	22歳	20歳	自宅修繕	
20xb	55歳	53歳	23歳	21歳		一子 就職
20xc	56歳	54歳	24歳	22歳		車買替
20xd	57歳	55歳	25歳	23歳		二子 就職
20xe	58歳	56歳	26歳	24歳		
20xf	59歳	57歳	27歳	25歳		
20xg	60歳	58歳	28歳	26歳	夫退職(退職金)再就職	
20xh	61歳	59歳	29歳	27歳		
20xi	62歳	60歳	30歳	28歳	妻退職(退職金)再就職	一子結婚資金
20xj	63歳	61歳	31歳	29歳		
20xk	64歳	62歳	32歳	30歳	夫再就職退職: 自宅修繕	二子結婚資金
20xl	65歳	63歳	33歳	31歳		車買替
20xm	66歳	64歳	34歳	32歳	妻再就職退職	
20xn	67歳	65歳	35歳	33歳		
20xo	68歳	66歳	36歳	34歳		

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『FPキャプテン』を開きます

この画面から開始する時は最初の一回だけです

FPキャプテン 2017年版で説明

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

**FPの期待に応える！**  
～ライフプラン作成ソフト～

使用可能  Version 15.54 拡張  
kfpkfp

押す

# FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑  
FPキャプテン使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。  
ファイル名に新たに「|」「|@」「|/」「|」小文字などを追加使用しないで下さい。

**販売:** 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

URL: <http://www.fp-kanagawa.com>

E-mail: [info@fp-kanagawa.com](mailto:info@fp-kanagawa.com)

**開発:** ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: [webstage@ny.airnrt.ne.jp](mailto:webstage@ny.airnrt.ne.jp)

途中の質問には『OK』または『保存』を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『Q&A・使い方』などはどこにありますか？

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）					
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい					

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から <b>選択</b> してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)
	ご本人	選択	選択	選択	
配偶者	選択	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額(車体価格を除く)	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額(車の保険を含みません)	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出(一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

①2018年版は「承諾」です

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **承諾**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ★

②「項目選択画面へ」を押す


このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ネット接続環境：『Q&A・使い方』などの見方

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意：当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。  
ファイル名に新たに「\_」「-」「@」「.」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。

当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ 

左の赤矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください









注：マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

[初期設定値](#)

2018年版

2018年版を指します

【メニュー】

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用時の入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることによって見ることができます。  
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

③最後にこの赤矢印を押して「質問票」に戻ります

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】

印刷 

①ネット接続の状況で、Q&Aはここを押します

②2018年版： ネット接続の状況で、使い方はここを押します  
2017年版： 次のURLを開きます。  
<http://webstage21.com/cfs/>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『質問票』に記入します

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)  
 (質問票は給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上が対象)

FPキャプテン 2017年版で説明

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	54歳	①年齢を記入します			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	52歳				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	22歳	20歳			

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください					②職業欄に記入します
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)	
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	電気・ガス・熱供給・水道業	1000万円	
配偶者	女性	中企業(100人~999人)	情報通信業	650万円		

金融資産 (昨年末)	2000万円	③金資産に記入します	の場合は統計値を使用します
昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です			

支出	家計についてお伺いいたします。次の中から選択してください						④支出欄に記入します
	基本生活費	年額(万円)	360万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)			
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です			
	車関連費	年額(万円)	42万円	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)			
	保険料	年額(万円)	24万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)			
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)			

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください

	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)	⑤自宅購入計画を記入します
	4000万円	変動金利	35歳	3600万円	1.275%	35年	⑥承諾するを選択します

「承諾する」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾する ←

上記ご回答をグラフに表示  
 ここをクリック願います

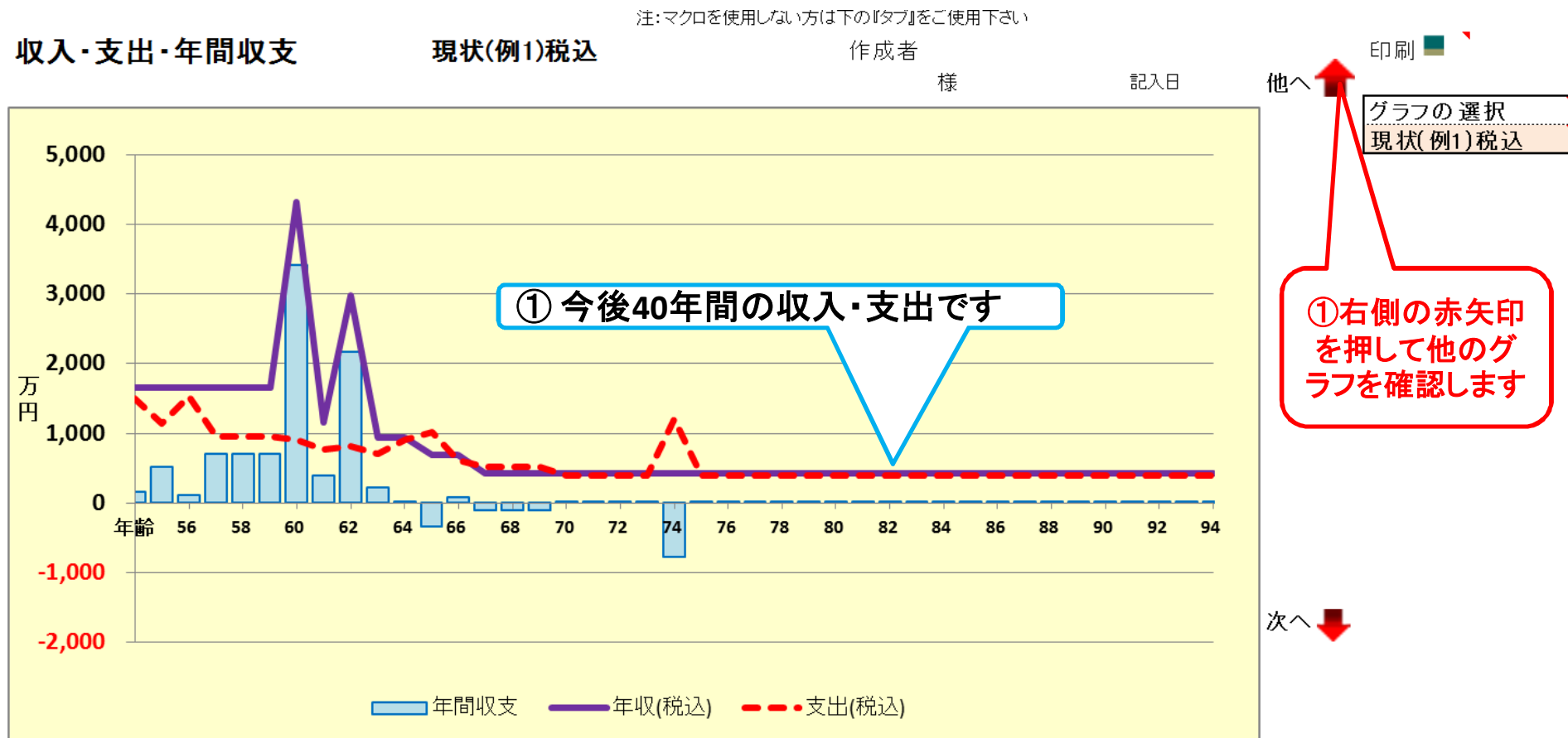
項目選択画面へ ★  
 ⑦ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収入・支出・年間収支グラフの表示

FPキャプテン 2017年版で説明

家族4名 自宅購入



このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

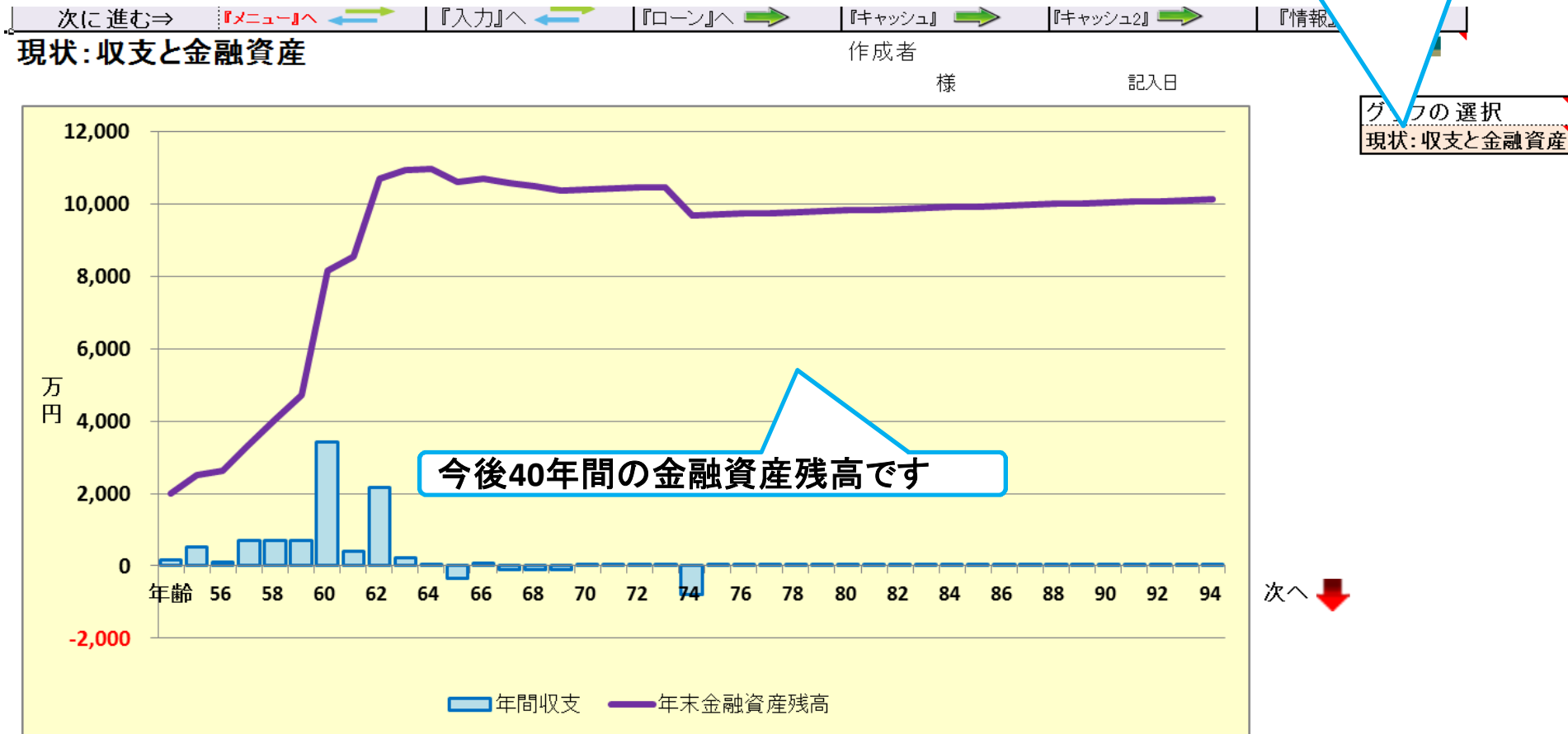


# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

FPキャプテン 2017年版で説明

① このカラムを押して、  
現状：収支と金融資産を選びます



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産とローンを表示されます

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ

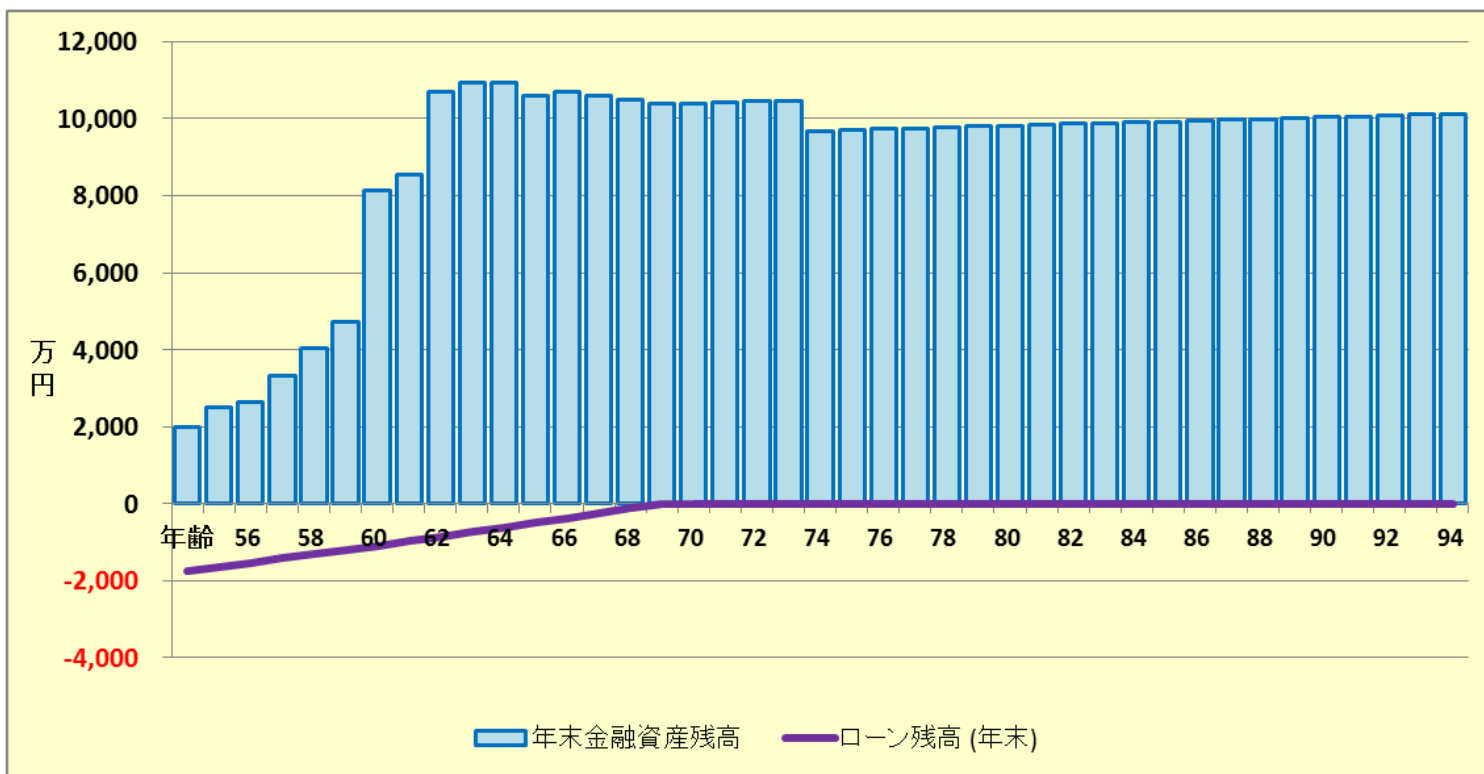
現状: 金融資産とローン

作成者

様

記入日

印刷



グラフの選択  
現状: 金融資産とローン

① 再度:  
現状: 金融資産  
とローンを選択  
します

次へ

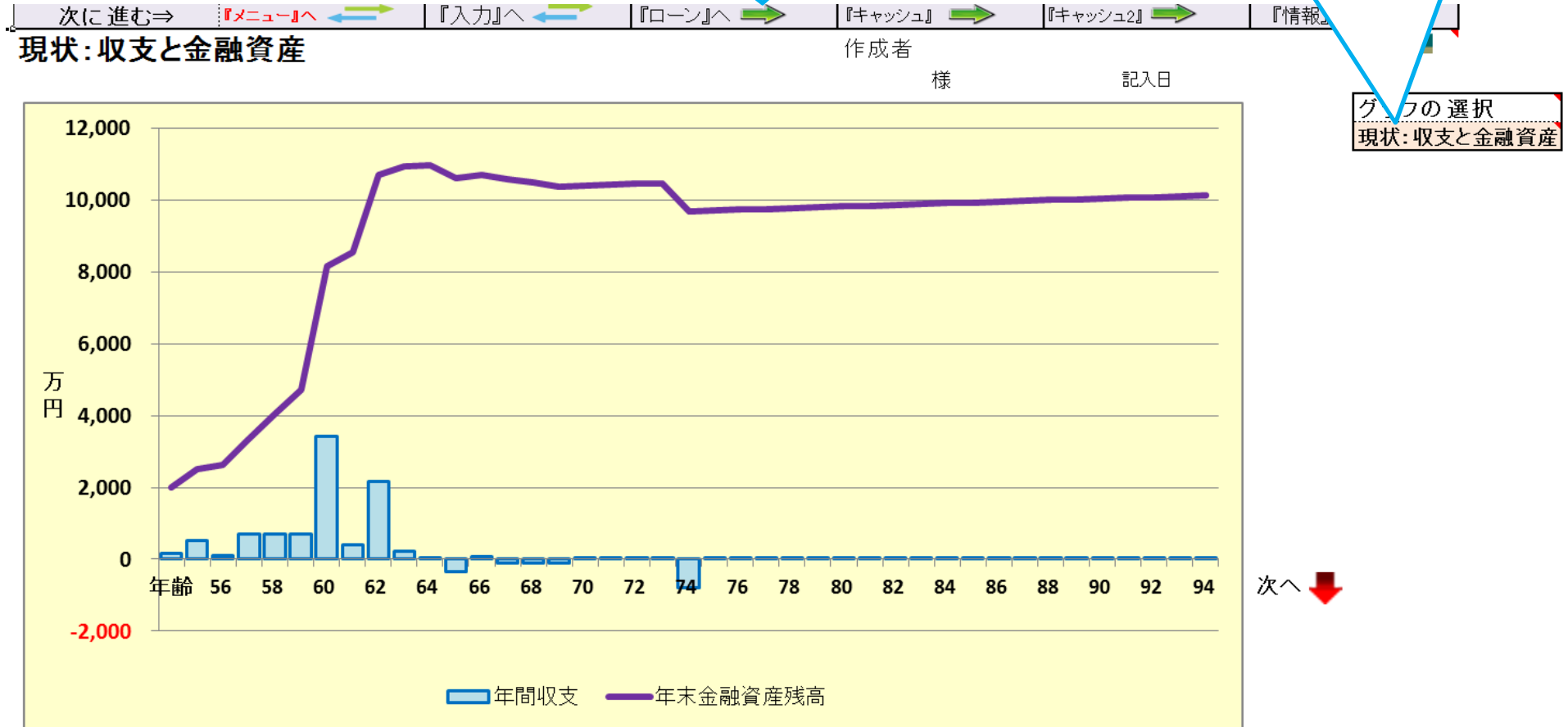
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの再表示

家族4名 自宅購入

② ローンの矢印を押します

① 再度： このカラムを押して、  
現状：収支と金融資産を選びます



このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン返済額グラフを開きます

FPキャプテン 2017年版で説明

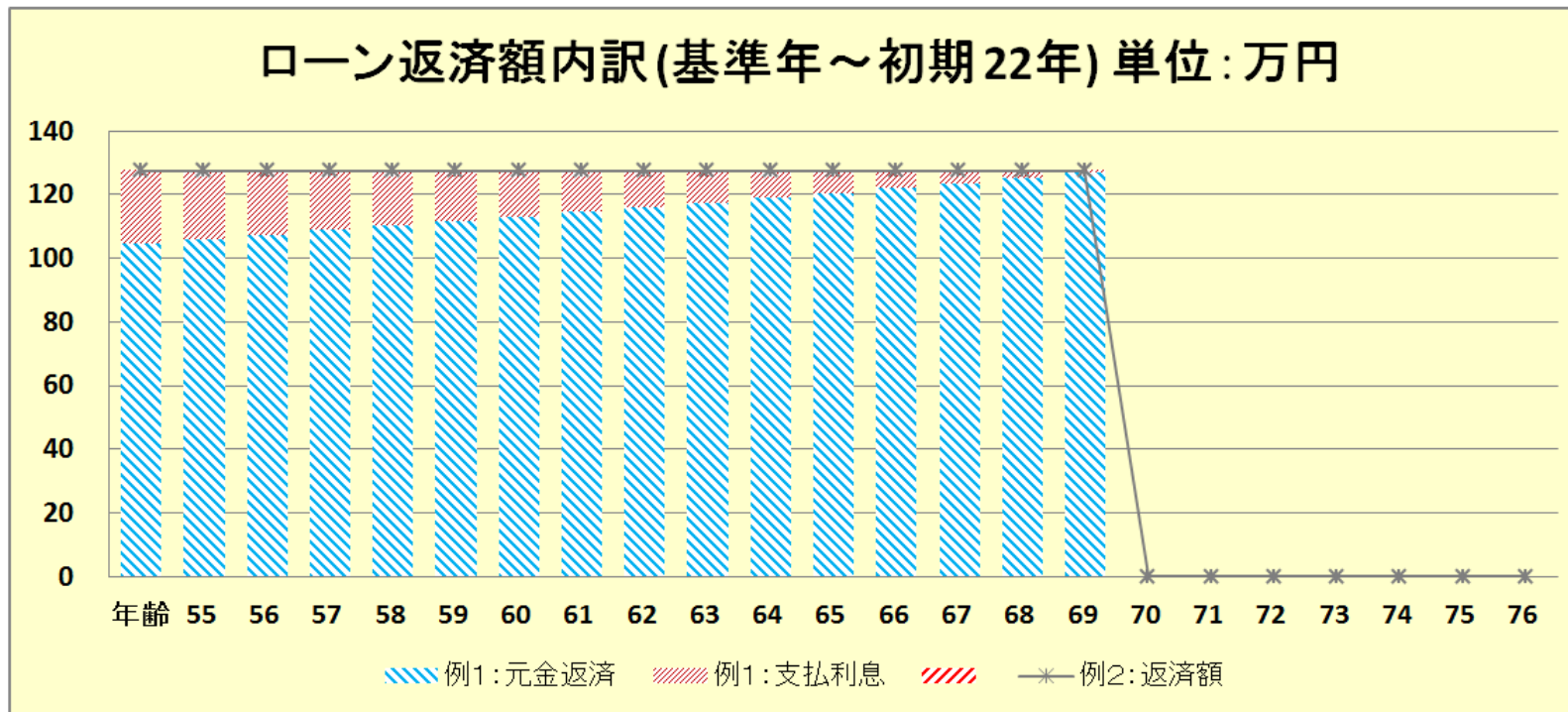
キャッシュの矢印を押します



様

記入日

作成者



次へ ↓

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2    1

他: 返済額    1

西暦=1    2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

入力の矢印を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒ 『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』へ		『情報』へ		印刷								
現状 (例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)													様		記入日		行列番号表示		作成者	
経過年数		基準年⇒		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13					
西暦				2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029					
ライフイベント		家族・夫婦予定				車:						退職:				車:						
子供予定																						
予想値	参考: 本人	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	260	260	221					
	参考: 配偶者	税込予測	650	650	650	650	650	650	650	422	422	422	422	422	431	197						
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	3,153	0	2,050	0	0	0	0						
収入	可処分所得	本人	3.496%	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	223	223	199					
	可処分所得	配偶者	2.261%	492	492	492	492	492	492	492	492	320	320	320	320	344	178					
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	2,045	0	0	0	0	0					
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	収入合計 (可処分所得)			1,244	1,244	1,244	1,244	1,244	1,244	3,897	877	2,750	705	705	543	567	377					
支出	基本生活費	0.000%	360	346	346	311	311	311	249	249	249	249	249	249	249	249	249					
	住居費 (ローン以外)	0.000%	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40	40					
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24					
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42					
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	0	0					
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	支出小計1		963	600	1,000	417	417	417	355	355	455	355	555	755	355	355						
	ローン返済代+諸費用		128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128					
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
支出合計		1,091	728	1,128	545	545	545	483	483	583	483	683	883	483	483							
年間収支	1,846	154	516	116	699	699	699	3,415	395	2,167	222	22	-340	84	-106							
年末金融資産残高	2,000	0.000%	2,000	2,516	2,633	3,332	4,032	4,731	8,146	8,541	10,708	10,930	10,952	10,612	10,697	10,591						
ローン残高 (年末)			1,741	1,635	1,527	1,419	1,309	1,197	1,084	970	854	736	618	497	375	252						

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 氏名：作成者などを入力します

入力シートが開きます

基準年を変更して、過去・未来のライフプランを作成することができます。

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	様	1962	基準年	2016	本人年齢	64	西暦	2026	記入日	作成者	教育期間							
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です						他院								
家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)	教育	幼歳	4	変動率	資金援助	他院				
基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1	教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額
基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦						第一子	11	2	3	4	16	16		30	100
任意:基準年可処分所得			1						第二子	11	2	3	4	16	16		30	100
									第三子	11	2	3	4	16	16		30	100

既に昇給が終わった方で、60歳以上の雇用延長の昇給が『0%』で勤務される場合は『0』にします。

地方番号

⑤最後に「メニュー」を押して最初に戻ります

④作成者を「作成者 木村太郎」のように作成者を入れて入力します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 印刷

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	田中様	1962	基準年	2016	本人年齢	64	西暦	2026	2017年9月2日	作成者	木村太郎	教育期間						
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です						他院								
家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	教育	幼歳	4	変動率	資金援助	他院				
基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1	教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額
基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦						理沙	11	2	3	4	16	16		30	100
任意:基準年可処分所得			1						健人	11	2	3	4	16	16		30	100
									第三子	11	2	3	4	16	16		30	100

①「姓」に「様」付けて入力します。

②「名」を入力します。(様は不要です)

③記入日を「2017/9/2」のように半角で西暦で入力します

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 例題2：『キャッシュフロー』に詳細情報追加

財形貯蓄  
使途不明金  
生命保険金  
繰上返済  
確定拠出年金

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 『キャッシュフロー』の追加項目

財形年金貯蓄 30歳開始 年18万円 (0.4%) 積立 (終了年:57歳)  
2年間据置後 (0.4%) 受取期間10年間 (0.1%)

### 確定拠出年金利用

	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
企業型確定拠出年金	30	0.300%	4	59	5	0.200%	10	0.200%
	30	1.000%	4	59	5	0.800%		
	30	2.500%	4	59	5	2.000%		

退職金でローンの一括返済を実施

### 使途不明金の把握

一昨年(前々年)末の本人の金融資産: **1950万円**  
(去年は子供が二人とも大学生で貯蓄が余りできなかった)  
⇒ **使途不明金**が自動計算されます

### 生命保険金 (追加します)

**54歳 ~ 70歳: 3,000万円**      **71歳 ~ 90歳: 1,500万円**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します  
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

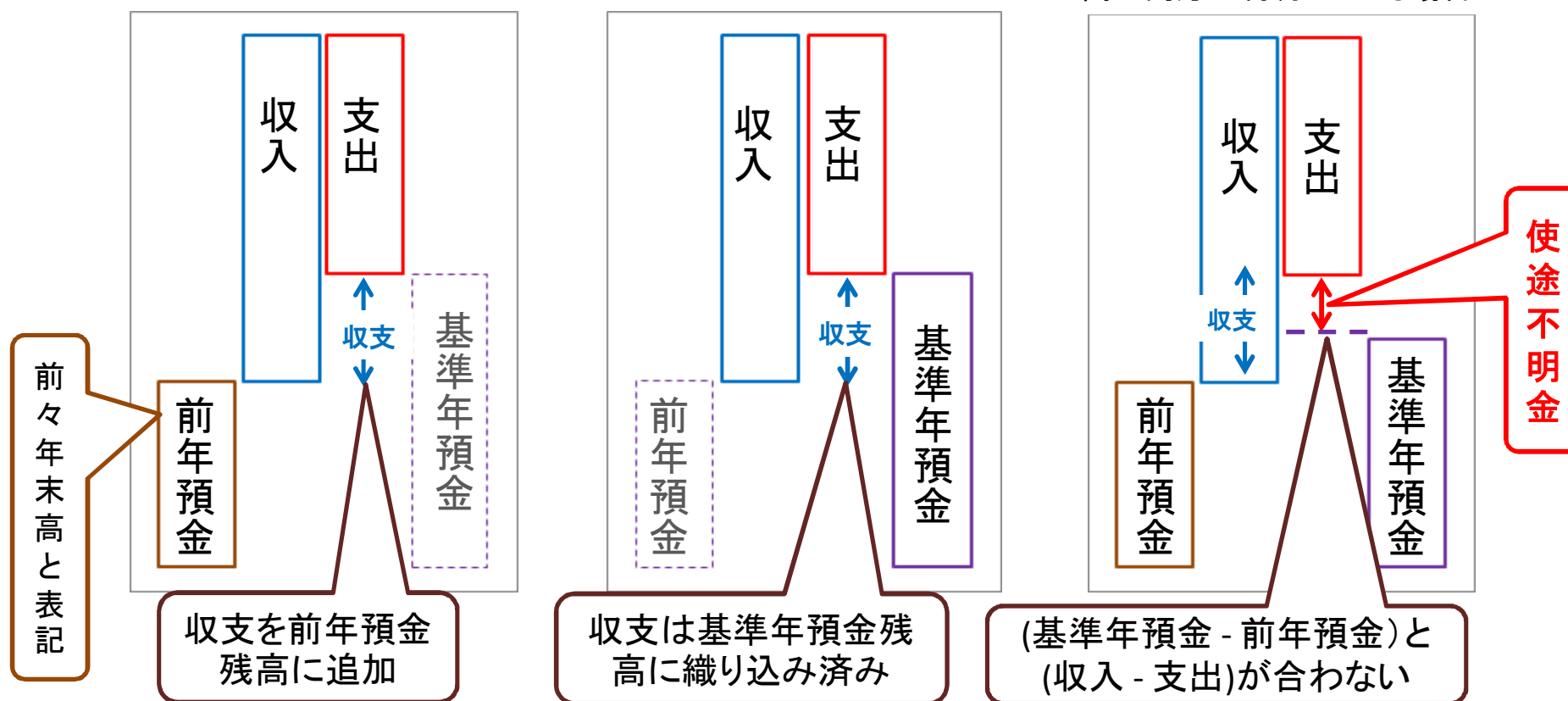
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 入力シートを開き記入します (確定拠出年金は次のページ)

## ① 財形貯蓄の記入

積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2									
保険・年金3									

金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71
単位:万円	1,950	2,000	0.000%		契約終了年	70	90
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				保険金額	3,000	1,500	
				保険変動率			

基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1
自動車関連費			

保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車の費用	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
	0.000%	24	0		0.000%	42		0.000%	0

統計値選択	1	1
今回仕事開始年	23	23
退職・掛金終了(歳)	64	64
年金開始年齢	65	65
参考年齢 予備欄	65	65
早生まれ(1)	0	0
加給年金 c. 万円	-1	0
振替加算 c. 万円	0	-1
その他年金 (可処分所得)	年額 開始	65 65
	終了	111 111

## ② 前々年末の金融資産残高の入力

## ③ 生命保険金の入力

## ④ 下向き「青」矢印を押す

ローングループ『1』を入力中

住宅	住宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	住宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		4,000	2	35	3,600	1.275%	35	200	40
	金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
	新期間:前年末返済額(万)	61	2,000						
	その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)		
							1		

期間変更時・(前年末)繰上返済

## ⑥ 上向き「青」矢印を押す

## ⑤ 一括返済を記入する(返済額は予定以上を記入すると自動計算します)

メニュー / 簡単 / 収入 / 支出 / 入力 / 情報 / ローン / キャッシュ / キャッシュ2 / 総収支 / 家計簿 / ダイヤモンド / 資産 / 相続 / 提案書

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 入力シートを開き記入します (確定拠出年金)

現 状	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%	統計値選択	1	1		
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%		今回仕事開始年	23	23	
	保険・年金2											退職・掛金終了(歳)	64	64	
	保険・年金3											年金開始年齢	65	65	
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71					参考年齢 予備欄	65	65
	単位:万円	1,950	2,000	0.000%		契約終了年	70	90					早生まれ(1)	0	0
	↑資産残高が「0」の場合は、再度「0」を記入											加給年金 c 万円	-1	0	
	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	保険金額	3,000	1,500						振替加算 c 万円	0	-1
	首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	保険変動率								その他年金 (可処分所得)	年額 30	開始 65 65
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)			終了 74 111		

①青色の☆(下向矢印)を押し確定拠出年金の計算をします。

②『企業型確定拠出年金』をここに入力します。

⑤メモした額と開始年と終了年をここに入力します。

参考: 企業型確定拠出年金計算

前年残高	積立開始年	積立利息%	年間掛け金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息%	据置後残高	3件合計額 471 ⇒
30	30	0.300%	4	100	59	126	5	0.200%	127	
30	30	1.000%	4	108	59	140	5	1.000%	147	
30	30	2.500%	4	131	59	178	5	2.000%	197	
年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率%	税込年金:万円	可処分所得計算	現状・変更	既存税込年金	本人	年金:可処分所得	
⇒ -1	2027	10	0.100%	47	本人・65歳時 →	現状選択	221	65歳時 →	30	

④青色の上向き矢印を押し、確定拠出年金の入力場所を表示します

③確定拠出年金の計算結果をメモします。

⑥図を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

FPキャプテン 2017年版で説明

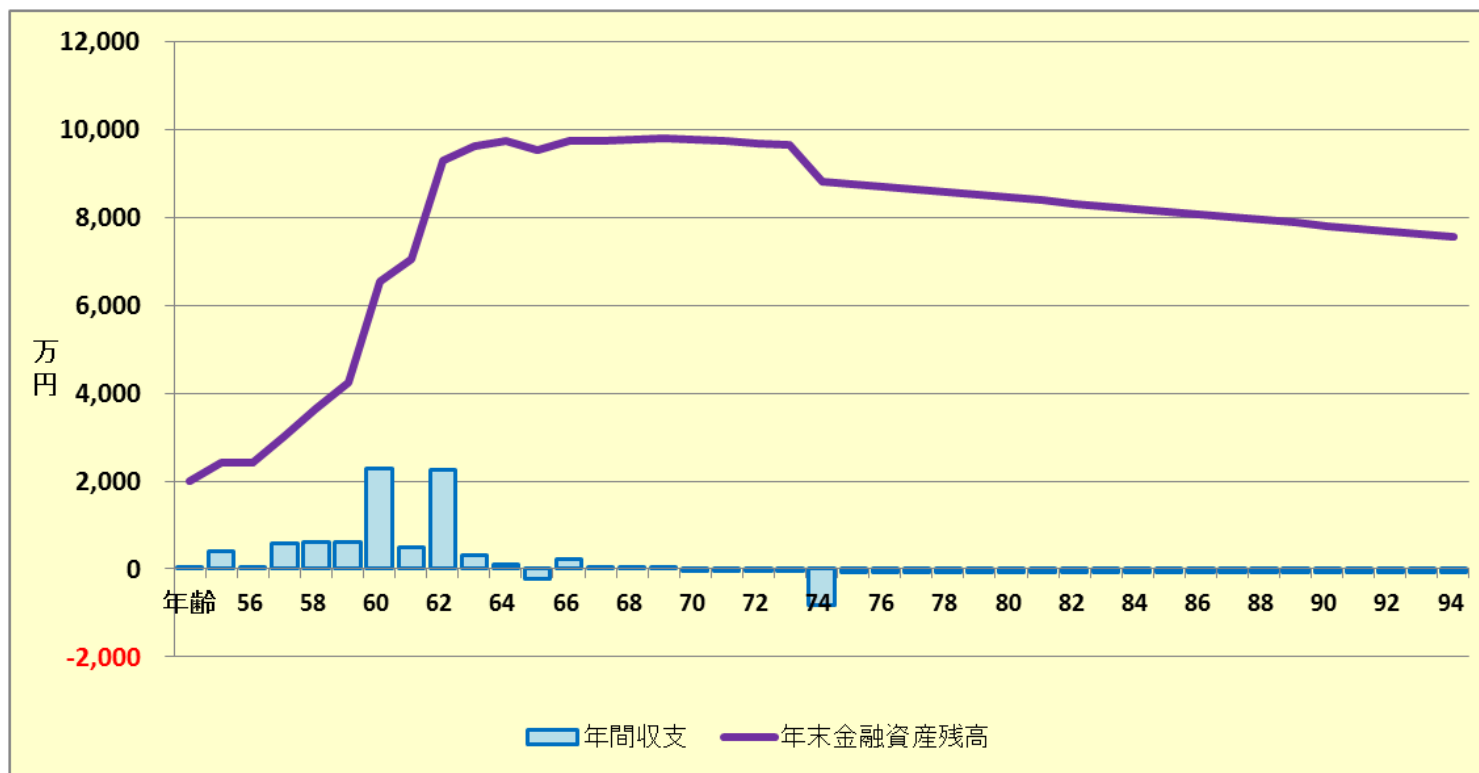
②「ローン」の矢印を押します

① 現状：収支と金融資産を確認します

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情』

現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎 2017年3月1日  
田中様 2017年9月2日



グラフの選択  
現状：収支と金融資産

次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン返済額グラフを開きます

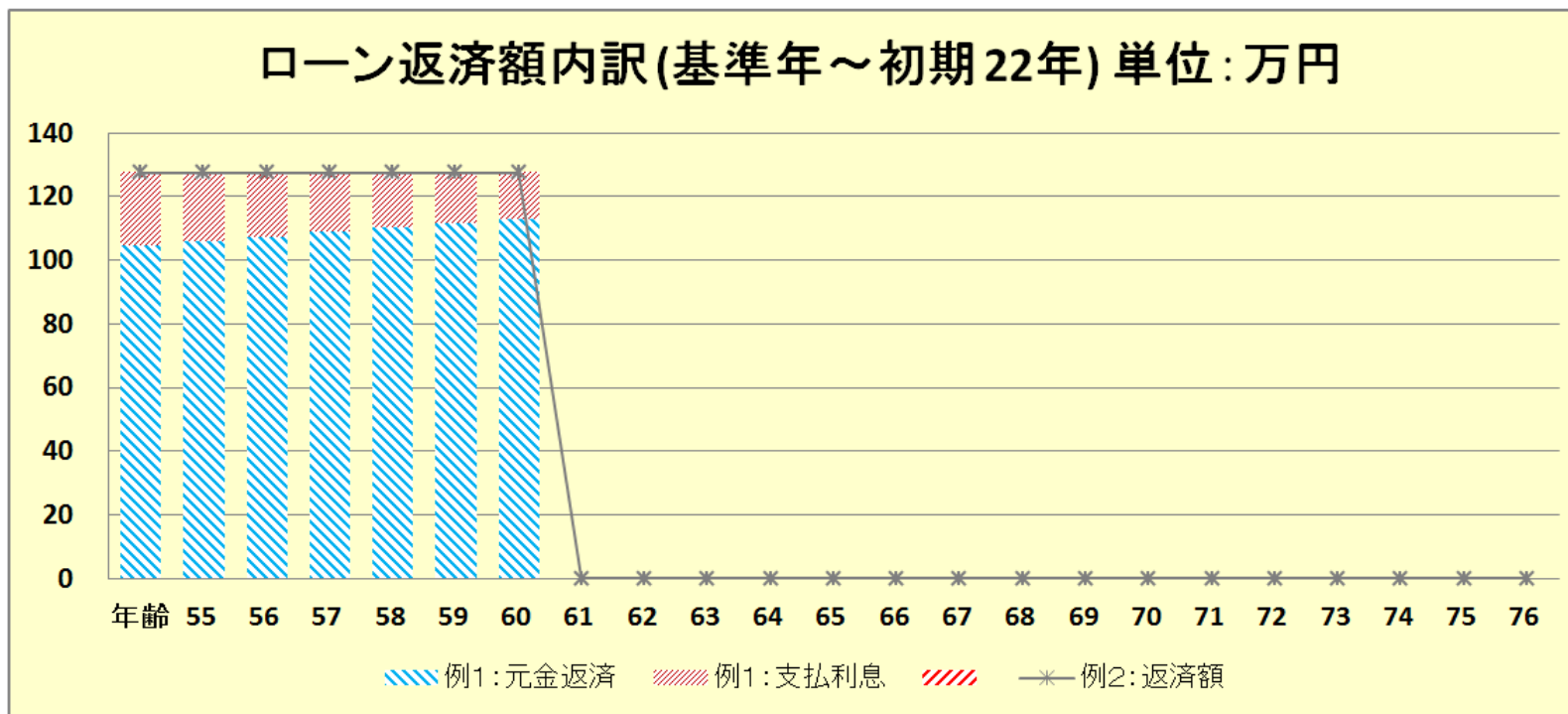
キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』 ← 『図』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ → 印刷 ■

田中様

2017年9月2日

作成者 木村太郎



次へ ↓

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2 1

他:返済額 1

西暦=1 2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフローを開きます

最後に入力の矢印を押します 今後の状況が数字で分かります

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷		
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2017年9月2日		行列番号表示				作成者 木村太郎				
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦			2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定				車				退職		退職			車		
予想値	参考: 和夫様 参考: 愛子様 参考: 退職金	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	260	260	221
		税込予測	650	650	650	650	650	650	650	650	422	422	422	422	431	197
		税込予測	0	0	0	0	0	0	3,153	0	2,050	0	0	0	0	0
収入	可処分所得	和夫様 3.496%	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	223	223	199
	可処分所得	愛子様 2.261%	492	492	492	492	492	492	492	492	320	320	320	320	344	178
	可処分所得	退職金 0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	2,045	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30	30
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54	54
	収入合計(可処分所得)		1,244	1,244	1,244	1,244	1,244	1,244	3,951	931	2,804	759	759	627	651	461
支出	基本生活費	0.000%	360	346	346	311	311	311	249	249	249	249	249	249	249	249
	住居費(ローン以外)	0.000%	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1		981	618	1,018	435	417	417	355	355	455	355	555	755	355	355
	ローン返済代+諸費用		128	128	128	128	128	128	1,212	0	0	0	0	0	0	0
	使途不明金 自動計算	0.000%	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86
	支出合計		1,194	831	1,231	648	630	630	1,652	441	541	441	641	841	441	441
	年間収支	1,864	50	413	13	596	614	614	2,299	491	2,263	318	118	-214	210	20
	年末金融資産残高	1,950	2,000	2,413	3,022	3,635	4,249	6,548	7,039	9,303	9,621	9,739	9,525	9,736	9,756	
	ローン残高(年末)		1,741	1,635	1,419	1,309	1,197	1,084	0	0	0	0	0	0	0	0

FPキャプテンで作成

「使途不明金」の表示

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 例題3： 配偶者『早期退職』を検討

### 比較チャート作成

第一子が就職する今年末に配偶者(53歳)が早期退職

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『入力』を開き変更(例2)を表示します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌の色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオープン

詳細作成用 田中様 1962 基準年 2016 本人年齢 64 西暦 2026  
1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始: 104

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配付60歳時	0%
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢
	一時的	①西暦・年齢	額(万円)	②西暦・年齢	額(万円)				
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年

本人 夫婦

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	54	71			
	単位:万円	1,950	2,000	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	70	90		
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険金額	3,000	1,500			
基本生活費(万円:年)		360	60歳後	288	保険変動率					
首都圏増加率(任意)		0	人数反映	1	現行家賃	年額 万円	0	最終年	34	
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)	
	0.000%	24	0	費	0.000%	42		0.000%	0	

① 下向きオレンジ色印を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『入力変更(例2)』シートを開き、配偶者(50歳): 早期退職を入力

FPキャプテン 2017年版で説明

① 『収入』シートを開きます (注:既に『入力』シートの変更が開いています)

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	バ\終		
正規雇用	2.26%	52	65%	0%	3.15	53	0		
公的年金		本人	配偶者	1		65	65	0	0
公的年金受取額		0	0	年金計算	本人	配偶者			
厚生(1)/共済(2)		1	1	厚生(1)/共済(2)	0	0			
統計値選択		1	1	過去仕事開始	0	0			
今回仕事開始年		23	23	過去仕事終了	0	0			
退職・掛金終了(歳)		64	53	年齢	0	0			
年金強制開始		65	65	給料	0	0			
参考年齢 予備欄		65	65	昇率	0.00%	0.00%			
早生まれ(1)		0	0	昇終	0	0			
加給年金 c 万円		-1	0	以前の仕事は59歳まで					
振替加算 c 万円		0	-1						

① 退職金取得を『53』歳にします。

② 退職・掛金終了を『53』歳にします。

注:「簡単」シートの職種コードを変更した場合は、『収入』シートの「年収」「昇給率」を「ゼロ」にして「変更」を開いて下さい。  
● 2018年版は自動的に「ゼロ」にします (上述の作業は不要です)



メニュー / 簡単 / 収入 / 支出 / 入力 / 情報 / 凶 / ローン / キャッシュ / キャッシュ2 / 総収支 / 家計簿 / タイアモンド / 資産 / 相続 / 提案書

③ 『収入』シートを押します (2018年版は不要です)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 重要:『早期退職』を入力した『退職金/率』に反映します

① 『収入』シートを開きます

『収入』シートの下向き青矢印 又は 『比較グラフ作成』を押します



比較グラフ作成 ⇒ 変更(例2)のトップへはここをクリック

『収入』の『変更』を開くだけです

② 『変更』シートが開きます

『収入』の『変更』を開くだけです

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

収入と金融資産 基準年 2016 基準年:昨年末を計算の:

変更	収入	和夫		愛子	
		基準年・税込年収(万円)	1,000	650	昇給最終歳
	昇給率	3.496%	2.261%	60歳時率	51%
	退職金率:額(-1:統計値)	-1.0	-1.0		65%

退職金平均支払率は(2.6倍/年収)です。基準年に退職の場合は税込額を入力下さい。

金融	金融資産	基準年末残	利率
例	単位:万円	2,000	0.000%

『退職金/率』の確認だけです

③ 『入力』シートを開きますと 『退職金/率』が変わったのが分かります

『退職金/率』に早期退職が反映されています

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退職	%昇終
正規雇用	2.26%	52	65%	0%	2.50	53	0

注: 『2018年版』は『収入』シートが自動的に開きます (上記の作業は不要です)

このチャートは説明のための『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

FPキャプテン 2017年版で説明

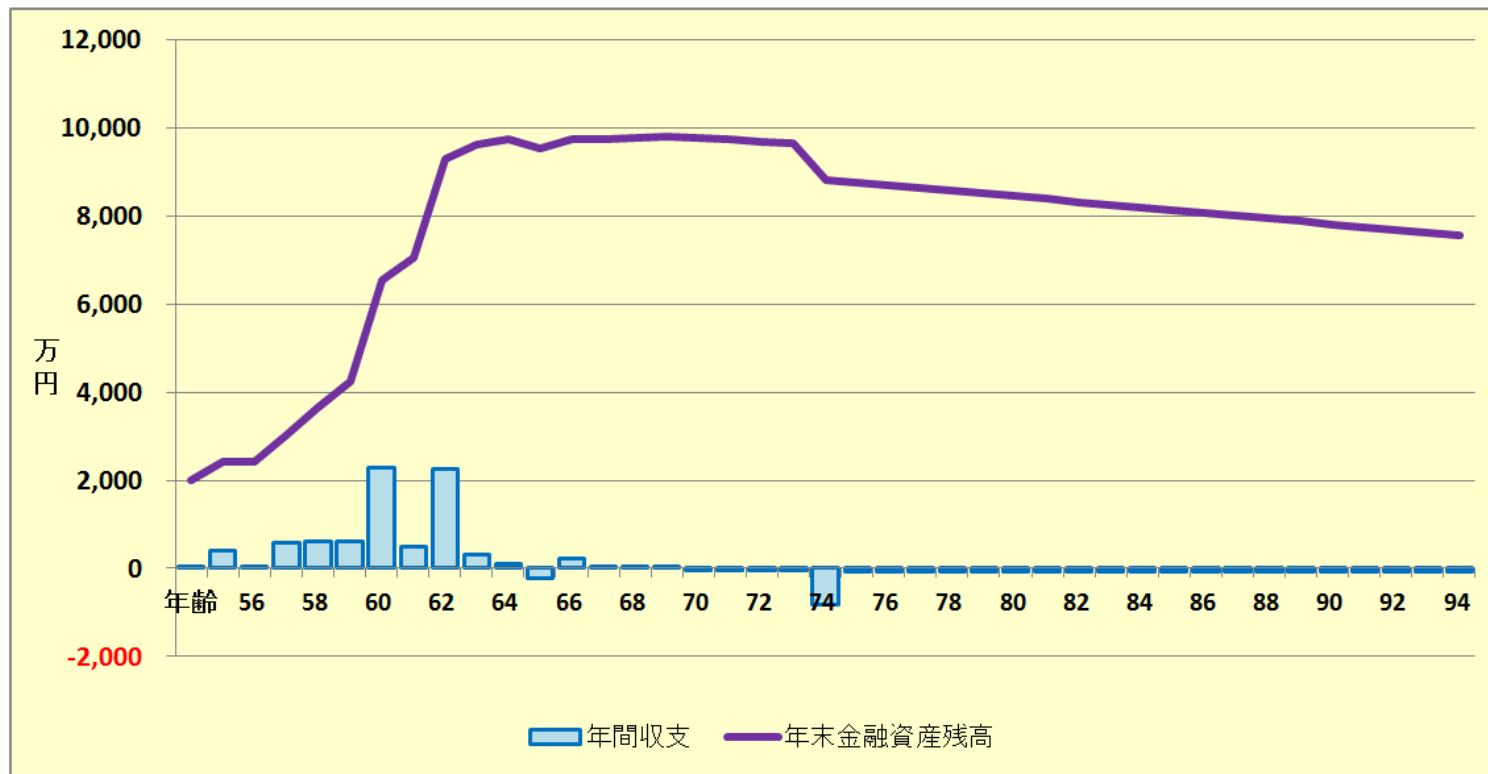
次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ 印刷

現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎  
田中様

2017年3月1日

印刷



グラフの選択  
現状：収支と金融資産

下向き「赤色」の矢印を2回押します

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 収支と金融資産残高の表示

家族4名 自宅購入

FPキャプテン 2017年版で説明

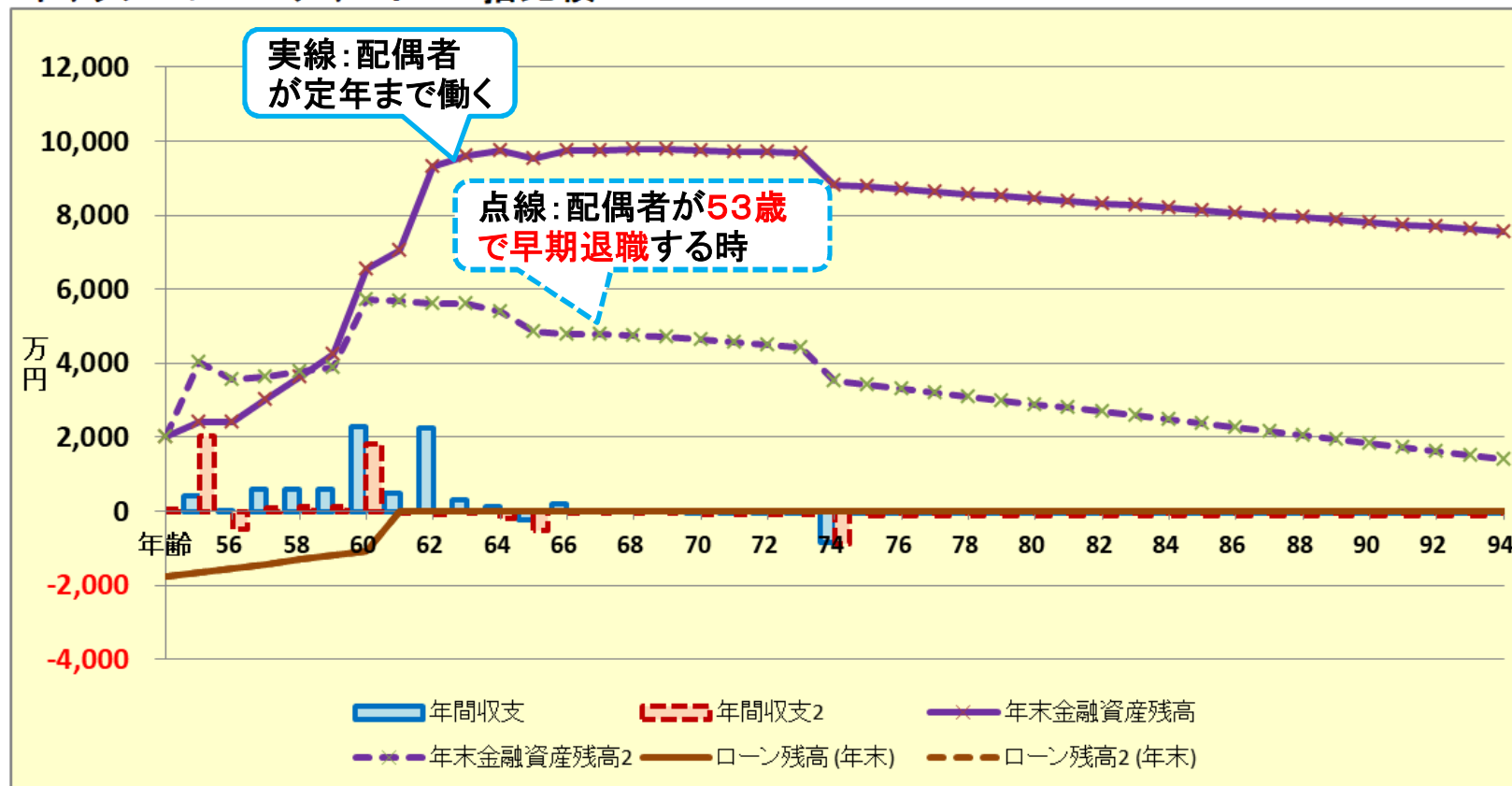
次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 『情報』へ

キャッシュフローチャート 一括比較

田中様

2017年9月2日

印刷



FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 再度：金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

「キャッシュ2」の矢印を押します

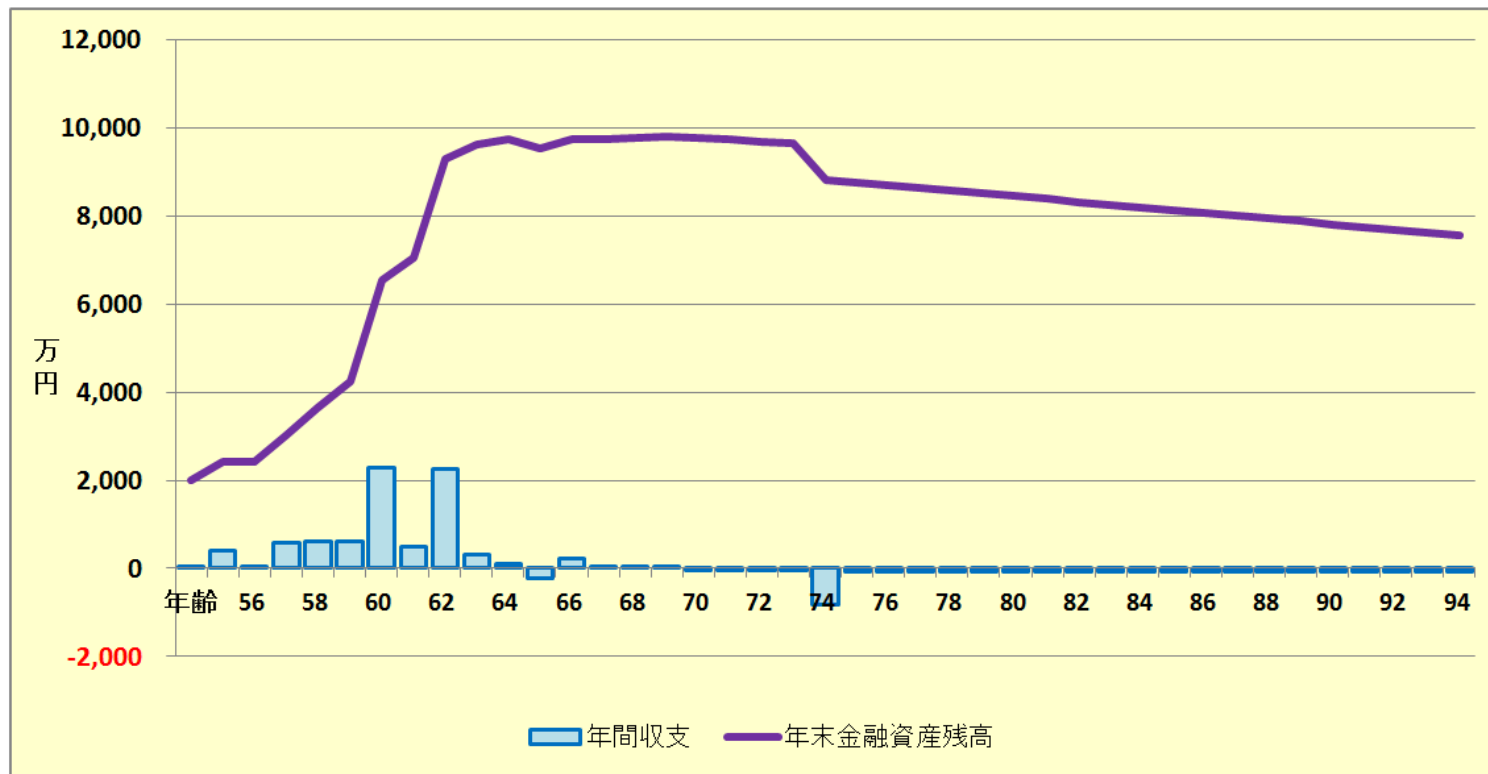
次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 『情報』へ

現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎  
田中様

2017年3月1日

印刷



グラフの選択  
現状：収支と金融資産

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフロー2を開きます

FPキャプテン 2017年版使用

③入力の矢印を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ』へ	『情報』へ	印刷							
変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様	2017年9月2日	行列番号表示	作成者 木村太郎								
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
ライフイベント	家族・夫婦予定		退職	車				退職					車		
子	参考: 和夫様	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	260	260	221
想	参考: 愛子様	税込予測	650	650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85	151
値	参考: 退職金	税込予測	0	1,625	0	0	0	0	3,153	0	0	0	0	0	0
可処分所得	和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	223	223	199
可処分所得	愛子様	2.261%	492	492	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	134
可処分所得	退職金	0.000%	0	1,616	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計2(可処分所得)			1,244	2,860	752	752	752	3,459	439	439	439	439	307	379	417
基本生活費	0.000%	360	346	346	311	311	311	249	249	249	249	249	249	249	249
住居費(ローン以外)	0.000%	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40
教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42
一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	0
その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出小計2		981	618	1,018	435	417	417	355	355	455	355	555	755	355	355
ローン返済代+諸費用		128	128	128	128	128	128	1,212	0	0	0	0	0	0	0
使途不明金2	自動計算	0.000%	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86
支出合計2		1,194	831	1,231	648	630	630	1,652	441	541	441	641	841	441	441
年間収支2	1,864	50	2,028	-479	104	122	122	1,807	-1	-101	-1	-201	-534	-61	-24
年末金融資産残高2	1,950	0.000%	2,000	4,028	3,549	3,653	3,774	3,896	5,703	5,702	5,600	5,599	5,397	4,864	4,803
ローン残高2(年末)		1,741	1,635	1,527	1,419	1,309	1,197	1,084	0	0	0	0	0	0	0

②配偶者の所得と退職金

①年末金融資産残高

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『入力の変更』を元の年齢に戻します

①元に戻す「⇒」を2回押します  
(変更した年齢が元に戻るまで押します)

Seminar\_3\_3\_妻\_早期退職\_KFP@305040\_寄贈-KR@4.xlsm - Microsoft Excel

ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

V76

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』

印刷

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動選択しています。 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用 田中様 基準年 2016 本人年齢 64 西暦 2026

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦	0	0	0	0	0
任意:基準年可処分所得	0	0	1					

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	0%	
	退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
	一時的	①西暦年齢	0	額(万円)	0	②西暦年齢	0	額(万円)	0

副収入 #1 開始年 間隔:年毎 終了年 年額 副収入 #2 開始年 間隔:年毎 終了年 年額

本人 0 0 0 0 夫婦 0 0 0 0

入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

年金1	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
年金2	0	30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
年金4	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%

前々年末高 基準年末残 利率 生命保険 契約開始年 54 71 0 0

1,950 2,000 0.000% (被保険者 =本人) 契約終了年 70 90 0 0

高が『0』の場合は、再度『0』を記入 保険金額 3,000 1,500 0 0

(万円:年) 360 60歳後: 288 保険変動率 0.000% 0.000% 0.000% 0.000%

教育	幼歳	4	変動率	0.000%	資金援助			
教育番号	理沙							
健人	11	2	3	4	16	16	0	100
第三子	11	2	3	4	16	16	30	100
子(父)	11	2	3	4	16	16	30	100
子(母)	11	2	3	4	16	16	30	100

配偶者所得 昇率 昇終:60歳:65歳:退職率/額 退職/終

正規雇用 2.26% 52 65% 0% 3.15 60 0

公的年金 本人 配偶者

公的年金受取額 0 0

厚生(1)/共済(2) 1 1

統計値選択 1 1

今回仕事開始年 23 23

退職・掛金終了(歳) 64 64

年金強制開始 65 65

参考年齢 子備欄 65 65

早生まれ(1) 0 0

加給年金 c 万円

振替加算 c 万円

収入年金1 基礎年金F 85歳後収入

2017年9月2日 作成者 木村太郎

②『60』を確認します

②『64』を確認します

変更

③上向きオレンジ色の矢印を押し、現状に戻します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『入力現状』に戻ります

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 印刷

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上が対象) 肌の色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用 田中様 1962 基準年 2016 本人年齢 64 西暦 2026 2017年9月2日 作成者 木村太郎

1月1日~12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦					
任意:基準年可処分所得	1							

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始: 104

収入	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配160歳時	0%	
収入関連	退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人					夫婦				

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%		
保険・年金1		30		0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%		
保険・年金2												
保険・年金3												
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	54	71					
単位:万円	1,950	2,000	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	70	90					
				保険金額	3,000	1,500						
				保険変動率								
基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	現行家賃	年額:万円	0	最終年	34				
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	自動車関連費	変動率	年額(万円)	0.000%	42	その他支出	変動率	年額(万円)	0
保険料	0.000%	24	0	支出関連	その他	①西暦:年齢	年額(万円)		②西暦:年齢	年額(万円)		

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

収入年金:1	30									
基礎年金F	1	1	2	2						
必要保障額	100%	100%	100%	300%						
副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%								生活費:1

例

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

「総収支」のシートタブを押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



③確認が終了したら「入力」の矢印を押します

# 『総収支』が開きます

FPキャプテン 2017年版で説明



①「変更」が「現状」と等しいかを確認します

②「変更」が「現状」と等しいかを確認します

注: 「変更」=「現状」で無い場合には「入力」などを確認します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 例題4： 親からの『相続財産』の活用 比較チャートを作成する

- ① 親から相続した不動産(マンション)を貸家として家賃収入を得る (来年から)
- ② 親から相続した不動産(マンション)を来年売却する

注： 親から相続した不動産 昨年遺産相続しました  
築20年のマンション (新築時に購入:購入時価格 3480万円)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 『貸家』の家賃収入

### 賃貸条件

賃貸価格: ¥94,000

管理費: ¥5000

敷金: 2か月

保証金/礼金: ナシ

賃貸保証会社: 加入要(賃料の30%)

### 掛かる費用

管理費・積立金・固定資産税・保険など : 合計 年額 ¥188,000

空き室率 10%

収入合計(年額) = [ (¥94,000+¥5000) x 12 - ¥188,000 ] x (1-0.1) = **¥900,000**

期間: 来年(56歳) ~ 80歳までの**25**年間

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『入力』を開き借家収入を記入します

② 図の矢印を押す

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプシ

詳細作成用 田中様 1962 基準年 2016 本人年齢 64 西暦 2026  
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	
	基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1	
	基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦						
任意:基準年可処分所得									1	1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104  
 配付60歳時 0%

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	取得年齢	60
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	
		一時的	①西暦・年齢		額(万円)		②西暦・年齢		額(万円)
副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人				夫婦	56	1	80	90

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

① 貸家収入を入れます

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	0.400%	18	57				0.100%
	保険・年金2									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	54	71			
	単位:万円	1,950	2,000	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	70	90		
					保険金額	3,000	1,500			
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険変動率					
基本生活費(万円:年)		360	60歳後:	288						

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『収支と金融資産』を表示

FPキャプテン 2017年版で説明

②キャッシュを押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ

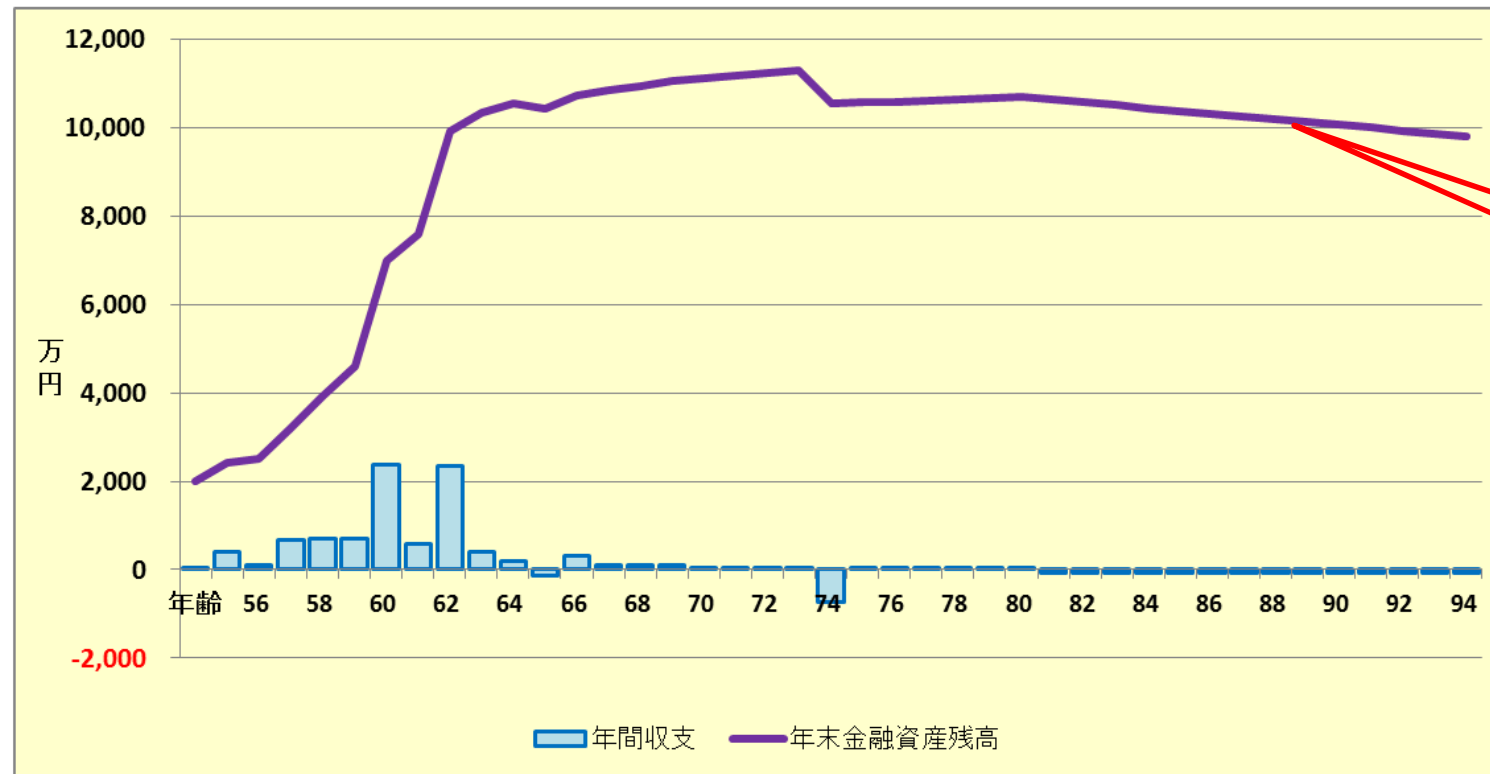
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎  
田中様

2017年8月2日

印刷

グラフの選択  
現状：収支と金融資産



①前回より金融資産が増加したことに気が付くと思います

次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

最後に入力の矢印を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)																
次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷				
西暦		基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
西暦			2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029		
ライフイベント		家族・夫婦予定			車													
		子供予定													車			
予想値	参考:	和夫様	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	260	260	221	
	参考:	愛子様	税込予測	650	650	650	650	650	650	650	650	422	422	422	422	431	197	
	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	3,153	0	2,050	0	0	0	0	0	
収入	可処分所得	和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	223	223	199	
	可処分所得	愛子様	2.261%	492	492	492	492	492	492	492	492	320	320	320	320	344	178	
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	2,045	0	0	0	0	0	
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 企業年金: 一時的: 注		0.000%	0	0	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	120	120	120
	その他ローン控除: 個年金: 注		0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54	54	54
	収入合計(可処分所得)			1,244	1,244	1,334	1,334	1,334	1,334	4,041	1,021	2,894	849	849	717	741	551	
支出	基本生活費		0.000%	360	346	346	311	311	311	249	249	249	249	249	249	249	249	
	住居費(ローン以外)		0.000%	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40	
	教育費		0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保険料		0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
	自動車関連費		0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42	
	一時的支出		0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	0	
	その他支出: 年金積立		0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	支出小計1			981	618	1,018	435	417	417	355	355	455	355	555	755	355	355	
	ローン返済代+諸費用			128	128	128	128	128	128	1,212	0	0	0	0	0	0	0	
	使途不明金 自動計算		0.000%	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86
支出合計			1,194	831	1,231	648	630	630	1,652	441	541	441	641	841	441	441		
年間収支		1,864	50	413	103	686	704	704	2,389	581	2,353	408	208	-124	300	110		
年末金融資産残高		1,950	0.000%	2,000	2,413	2,516	3,202	3,905	4,609	6,998	7,579	9,933	10,341	10,549	10,425	10,726	10,836	
ローン残高(年末)			1,741	1,635	1,527	1,419	1,309	1,197	1,084	0	0	0	0	0	0	0	0	

「貸マンション」の収入が追加

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 『売却』の場合

### 売却条件

売却価格： 2,190万円

### 掛かる経費

仲介手数料・印紙税・登記費用： 合計 90万円

### マンション購入の契約書

20年に新築で購入した契約書存在（価格 3480万円）  
マンションのローンは完了していて、抵当権抹消済み

### 収入金額

2,190万円 - 90万円 = **2,100万円**

### 譲渡所得に関し

親が住んで居た場合： 収入 - 取得費 - 経費 < 0 ⇒ 譲渡所得税なし  
貸家の場合： 建物の取得費は未償却相当費で置き換えます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『入力』を開き変更(例2)を表示します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプション

詳細作成用 田中様 1962 基準年 2016 本人年齢 64 西暦 2026  
 1月1日~12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無し(-1歳)	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配分(60歳時)	0%	
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦・年齢	額(万円)	②西暦・年齢	額(万円)				
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人					夫婦	56	1	80	90	

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険(被保険者=本人)	契約開始年	54	71		
	単位:万円	1,950	2,000	0.000%		契約終了年	70	90		
						保険金額	3,000	1,500		
					保険変動率					
	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	現行家賃	年額:万円	0	最終年	34	
	首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	変動率	年額(万円)	0	変動率	年額(万円)	
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
		0.000%	24	0	費	0.000%	42		0.000%	0

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

① 下向きオレンジ色矢印を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『入力の変更』に記入します

③上向きオレンジ色の矢印を押します

『メニュー』へ  『情報』へ  『図』へ  『ローン』へ  『キャッシュ』へ

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自己入力してください

詳細作成用  基準年  本人年齢  西暦   
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦	0	0	0	0	0
	任意:基準年可処分所得								1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配分60歳時	0%
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢
	一時的	①西暦・年齢	56	額(万円)	2100	②西暦・年齢	0	額(万円)	0
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年

本人 0 0 0 0 夫婦

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右欄の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期	②家賃を消去します	取利率%	
	保険・年金1	0	30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
	保険・年金2	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	保険・年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険(被保険者=本人)	契約開始年	54	71	0	0
	単位:万円	1,950	2,000	0.000%	契約終了年	70	90	0	0	0
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				保険金額	3,000	1,500	0	0	0
基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	保険変動率	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	0.000%	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『入力の実状』に戻ります

②図の矢印を押します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプシ

詳細作成用 田中様 1962 基準年 2016 本人年齢 64 西暦 2026  
 1月1日~12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	52	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	650	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配分60歳時	0%	
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦・年齢		額(万円)		②西暦・年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人					夫婦	56	1	80	90	

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は、退職金開始年を修正すること

①家賃を確認します

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間	据置利率%	
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	
	保険・年金2								
	保険・年金3								
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険(被保険者=本人)	契約開始年	54	71		
単位:万円	1,950	2,000	0.000%		契約終了年	70	90		
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険金額	3,000	1,500	
	基本生活費(万円:年)	360	60歳後	288	保険変動率				
	首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	現行家賃	年額 万円	0	最終年	34

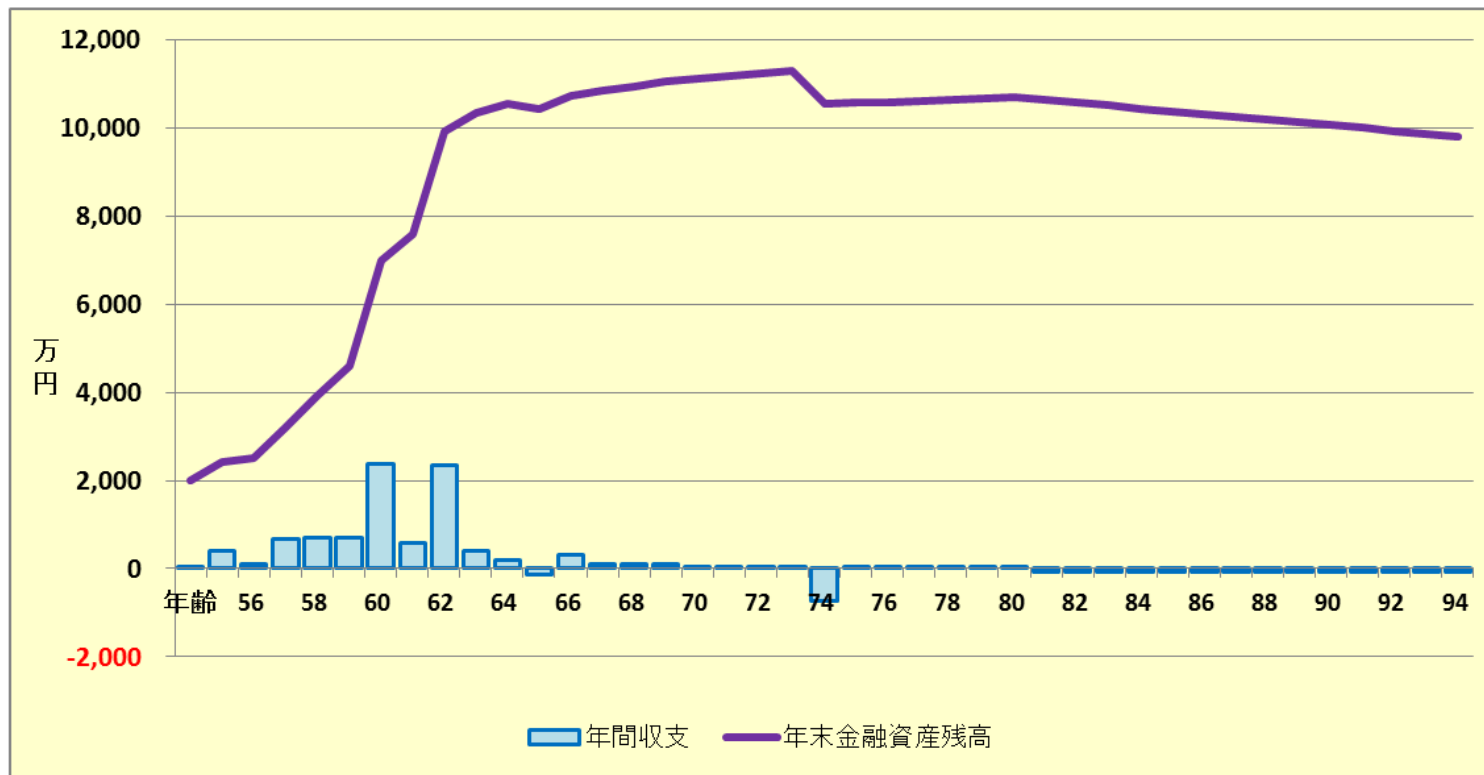
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『収支と金融資産』を表示

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ →

現状: 収支と金融資産 作成者 木村太郎 印刷 ■

田中様 2017年9月2日



グラフの選択  
現状: 収支と金融資産

『金融資産比較』を  
選びます

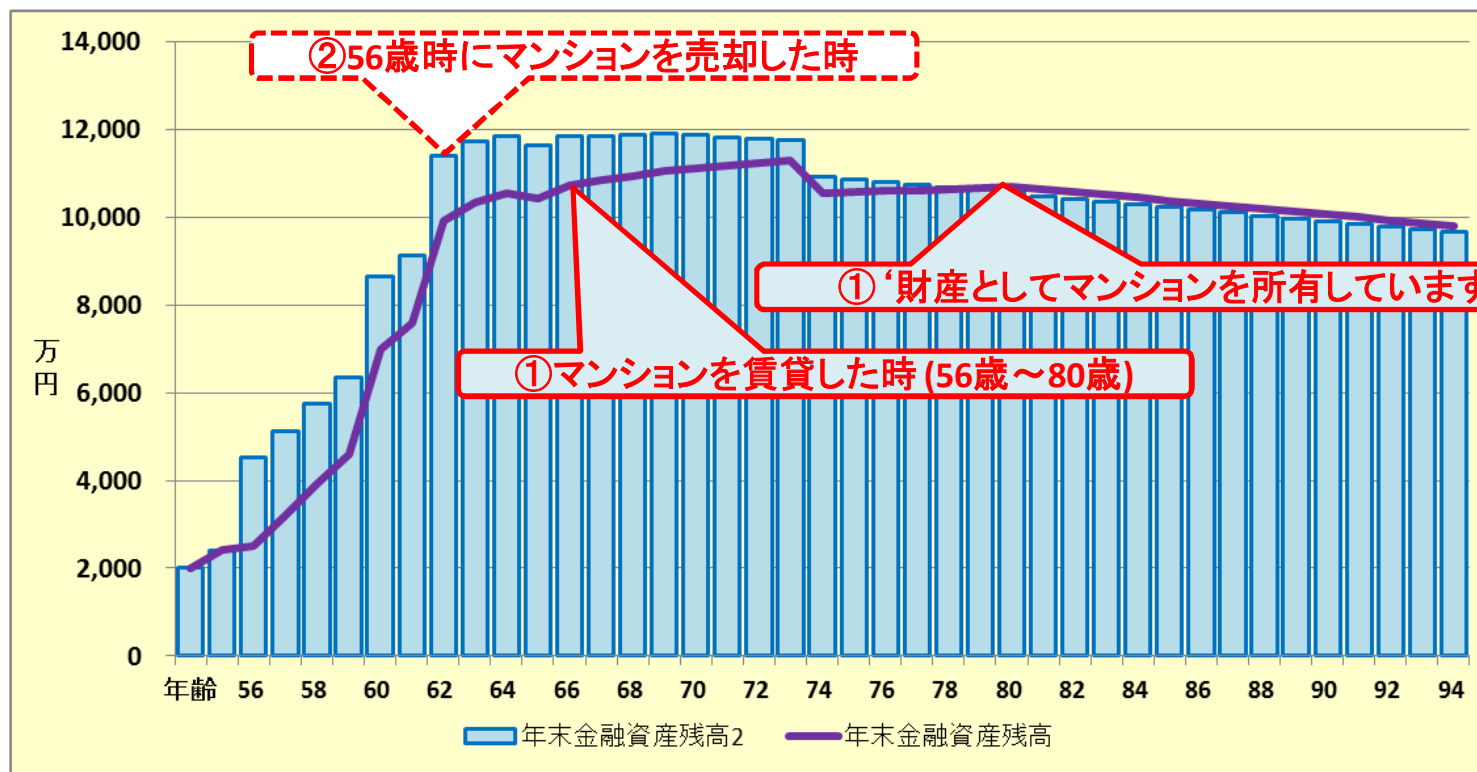
次へ ↓

FPキャプテン 2017年版で説明

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『金融資産比較』を選びます



グラフの選択  
金融資産比較

①『金融資産比較』を選びます

①『下向き矢印』を2回押します

次へ

FPキャプテン 2017年版で説明

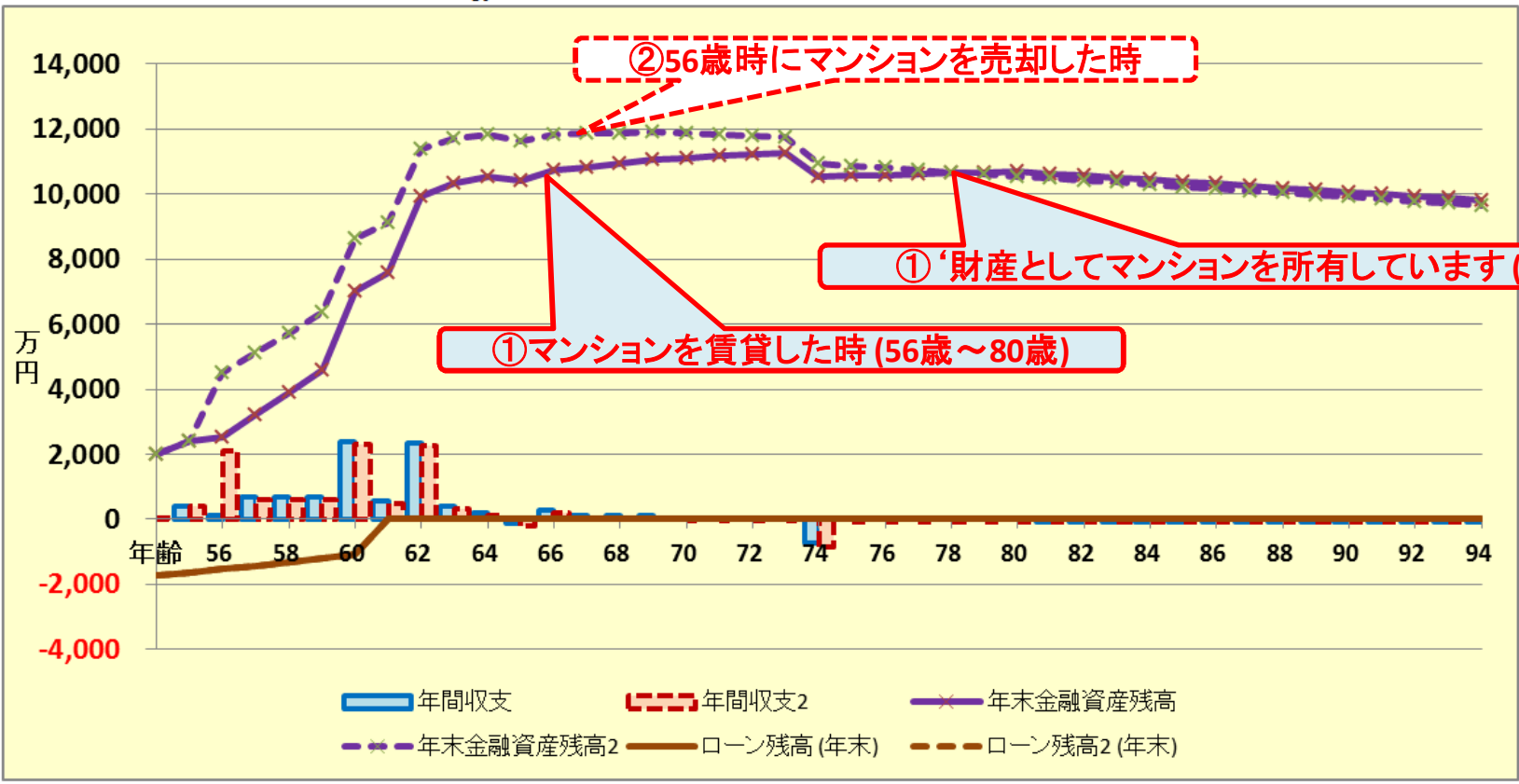
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『キャッシュフロー一括比較』を表示します

③キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 『情報』へ

キャッシュフローチャート 一括比較 田中様 2017年9月2日 印刷



他へ ↑

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフローを開きます

FPキャプテン 2017年版使用

キャッシュ2を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』		『情報』へ		印刷								
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)													田中様		2017年9月2日		行列番号表示		作成者 木村太郎	
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13						
			2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029						
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定				車				退職		退職			車								
予想値	参考: 和夫様 参考: 愛子様 参考: 退職金	税込予測 税込予測 税込予測	1,000 650 0	1,000 650 0	1,000 650 0	1,000 650 0	1,000 650 0	1,000 650 0	512 650 3,153	512 650 0	512 422 2,050	512 422 0	512 422 0	260 422 0	260 431 0	221 197 0						
収入	可処分所得 和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	223	223	199						
	可処分所得 愛子様	2.261%	492	492	492	492	492	492	492	492	320	320	320	320	344	178						
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	2,045	0	0	0	0	0						
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	90	90	90	90	90	90	90	90	90	120	120	120						
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54	54						
	収入合計(可処分所得)		1,244	1,244	1,334	1,334	1,334	1,334	4,041	1,021	2,894	849	849	717	741	551						
支出	基本生活費	0.000%	360	346	346	311	311	311	249	249	249	249	249	249	249	249						
	住居費(ローン以外)	0.000%	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40						
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24						
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42	42						
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	0						
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	支出小計1		981	618	1,018	435	417	417	355	355	455	355	555	755	355	355						
	ローン返済代+諸費用		128	128	128	128	128	128	1,212	0	0	0	0	0	0	0						
	使途不明金 自動計算	0.000%	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86						
支出合計		1,194	831	1,231	648	630	630	1,652	441	541	441	641	841	441	441							
年間収支	1,864	50	413	103	686	704	704	2,389	581	2,353	408	208	-124	300	110							
年末金融資産残高	1,950	0.000%	2,000	2,413	2,516	3,202	3,905	4,609	6,998	7,579	9,933	10,341	10,549	10,425	10,726	10,836						
ローン残高(年末)		1,741	1,635	1,527	1,419	1,309	1,197	1,084	0	0	0	0	0	0	0							

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# キャッシュフロー2を開きます

③資産を押します

FPキャプテン 2017年版使用

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ』へ	『情報』へ	印刷							
変更(例2:Input2)		変更のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様	2017年9月2日	行列番号表示	作成者 木村太郎							
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
西暦		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
ライフイベント	家族・夫婦予定			車						退職		退職		車	
子	参考: 和夫様	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	260	260	221
想	参考: 愛子様	税込予測	650	650	650	650	650	650	650	422	422	422	422	431	197
値	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	3,153	0	2,050	0	0	0	0
収入	可処分所得	和夫様	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	223	223	199
	可処分所得	愛子様	492	492	492	492	492	492	492	492	320	320	320	344	178
	可処分所得	退職金	0	0	0	0	0	0	3,020	0	2,045	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	2,100	0	0	0	0	0	0	0	30	30	30
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54
	収入合計2(可処分所得)		1,244	1,244	3,344	1,244	1,244	1,244	3,951	931	2,804	759	759	627	651
	基本生活費	0.000%	360	346	346	311	311	311	249	249	249	249	249	249	249
支出	住居費(ローン以外)	0.000%	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
	自動車関連費	0.000%	42	42	442	42	42	42	42	42	42	42	42	442	42
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計2		981	618	1,018	435	417	417	355	355	455	355	555	755	355
	ローン返済代+諸費用		128	128	128	128	128	128	1,212	0	0	0	0	0	0
用途不明金2 自動計算	0.000%	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	
支出合計2		1,194	831	1,231	648	630	630	1,652	441	541	441	641	841	441	
年間収支2	1,864	50	413	2,113	596	614	614	2,299	491	2,263	318	118	-214	210	20
年末金融資産残高2	1,950	0.000%	2,000	2,413	4,526	5,122	5,735	6,349	8,648	9,139	11,403	11,721	11,839	11,625	11,836
ローン残高2(年末)		1,741	1,635	1,527	1,419	1,309	1,197	1,084	0	0	0	0	0	0	0

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 例題5：『相続税』の確認

- 不動産と動産を追加します  
(遺産相続分も含めます。)
- 現状(例1)を使用して相続税を確認します

注：FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 資産： 親の遺産を含めた『不動産』の追加項目

### 自宅不動産

固定資産税課税明細書 土地・家屋 (添付)を確認下さい

変動率:土地 3% 家屋 -6%

### 親から相続した不動産 **昨年遺産相続**しました

築20年のマンション (新築時に購入:購入時価格 **3480万円**)

(私鉄沿線・急行が止まらない駅から徒歩13分)

固定資産税課税明細書 (添付)を確認下さい

変動率:土地 4% 家屋 -3%

昨年、壁紙・ふすま・畳などの張替えなどを行い、キッチン・

洗面所・バス・天井などのクリーニングを実施し、**賃貸**に出せる状況

注:両不動産の価格は次ページ以降の「**課税明細書**」を基準にします。

注: 相続士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『自宅』: 課税明細書を用意します

## 課税明細書の見方 ① 土地の場合

**変動率: 土地 3%**

**所在・地番**  
土地の場所を表しています  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税地積**  
課税している土地の  
広さ(面積)です。

**負担水準**  
「住宅用地の区分」ごとに、固定資産税の  
「本則課税標準額」に対する「前年度課税  
標準額」の割合(負担水準)を表示していま  
す。

**住宅用地の区分**  
小: 小規模住宅用地  
200㎡以下の部分は、  
特例率 固定資産税 1/6  
都市計画税 1/3  
となります。  
一: 一般住宅用地  
200㎡を超える部分は、  
特例率 固定資産税 1/3  
都市計画税 2/3  
となります。  
非: 非住宅用地  
住宅以外の敷地や空地  
固定資産税、都市計画税と  
も特例率はありません。

**現況地目**  
1月1日現在の「現況  
地目」と「住宅用地の区  
分」を表しています。

**平成28年度 課税明細書**

① 現況地目等 又は種類・用途	② 課税地積 床面積(㎡)	③ 所在・地番	④ 負担水準又は家屋番号	⑤ 固定資産税 課税標準額(円)	⑥ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑦ 固定資産税 課税標準額(円)	⑧ 固定資産税 税相当額(円)
土地 宅地(小規模)	160.00	神町1-1	小 9.3%	3020000	3220949	3181047	44534
	19325697			6362896	6441899	6441899	19325

**価格**  
土地の評価額です。

**前年度(比準)課税標準額**  
「27年度の課税標準額」です。28年度の固  
定資産税・都市計画税を算出するために用  
います。

**本則課税標準額**  
「本来の課税標準額」という意味で、原則と  
して「価格」となります。ただし住宅用地のよ  
うに、課税標準の特例が適用されている場合  
は、「価格×特例率」となります。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑤、⑥)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計  
画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑦、⑧)の税相当額となります。  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

**固定資産税**  
**都市計画税**  
**中段: 固定資産税**  
**下段: 都市計画税**

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-1.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の  
のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『自宅』: 課税明細書を用意します

## 課税明細書の見方 ② 家屋の場合

**変動率: 家屋 -6%**

**所在・地番**  
家屋の場所を表しています  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税床面積**  
課税対象となる家屋の床面積です。

**軽減相当税額・減額事由**  
一定の要件を満たした新築住宅等に係る軽減相当税額を表しています。  
上2桁は、減額事由を表すコード番号です。

**主な減額事由コード**

- 一般の新築住宅  
60, 64, 6A, 6B
- 新築省エネ対策住宅  
6C, 6D
- 認定長期優良住宅  
7K, 7L
- 高齢者向け優良賃貸住宅  
72
- サービス付き高齢者向け住宅  
66, 67
- 市街地再開発事業の施設建築物  
69, 71, 6J, 6K, 6L

**平成28年度 課税明細書**

所有者氏名		所在・地番		負担水準又は家屋番号		軽減相当税額(円)又は税相当額	
①地番	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑤	⑥	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑦	⑧	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
家屋	津町1-1						
種類	木造	103.00			3112351		43572
		3112351			3112351		9337

**種類・構造**  
家屋の種類及び構造を表しています。  
(家屋の構造)  
SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造  
RC:鉄筋コンクリート造  
S:鉄骨造  
レンガ:れんが・石造  
C B:コンクリートブロック造  
LGS:軽量鉄骨造

**価格**  
家屋の評価額です。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑫、⑬)の「課税標準額」に税率(固定資産税1.4%、都市計画税0.3%)を乗じたものが、右側(⑭、⑮)の税相当額となります。  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

**中段:固定資産税  
下段:都市計画税**

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-2.pdf>

このチャートは説明のための『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『相続したマンション』: 課税明細書を用意します

変動率: 土地 4% 家屋 -3%

## 課税明細書の見方 ③ 区分所有マンションの場合

**所在・地番**  
土地の場所を表しています  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税地積**  
マンション敷地全体の  
広さ(面積)です。

**価格**  
マンション敷地全体の  
評価額です。

**前年度(比準)課税標準額**  
「27年度の課税標準額」です。28年度の固定資産税・都市計画税を算出するために用います。  
(マンション敷地全体の額が表示されています。)  
中段: 固定資産税  
下段: 都市計画税

**本則課税標準額**  
「本来の課税標準額」という意味で、マンション敷地の場合には、原則として「価格×住宅用地の特例率(固定資産税 1/6、都市計画税 1/3)」となります。(マンション敷地全体の額が表示されています。)  
中段: 固定資産税  
下段: 都市計画税

**平成28年度 課税明細書**

所有者氏名	所在・地番	負担水準又は家屋番号	横浜 太郎 様分	
① 戸数	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④ 前年度固定資産税(比準)課税標準額(円)	⑤ 前年度都市計画税(比準)課税標準額(円)
⑥ 状況地目等 又は種類・構造	⑦ 課税地積 床面積(m <sup>2</sup> )	⑧ 価格 (円)	⑨ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑩ 固定資産税 課税標準額(円)
⑪ 前年度固定資産税(比準)課税標準額(円)	⑫ 前年度都市計画税(比準)課税標準額(円)	⑬ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑭ 固定資産税 課税標準額(円)	⑮ 都市計画税 本則課税標準額(円)
土地	池町1-1 (区分番号 502)			
共用土地			151042404	27430298
			25173734	1097211
			50347468	2182000
家屋	池町1-1 502	1-1-22		
居室 RC	66.75		7408916	103724
	7408916		7408916	22226

**「共用土地」は、区分所有マンションの底地です。**

**家屋は、各住戸の専有面積+共用部分です。**

**家屋番号**  
登記簿上の家屋番号を表しています。未登記の家屋の場合は「未登記家屋」と表示します。

**中段: 固定資産税  
下段: 都市計画税**

**種類・構造**  
家屋の種類及び構造を表しています。

**課税床面積**  
課税対象となる家屋の床面積です。

**価格**  
家屋の評価額です。

**所在・地番**  
家屋の場所・部屋番号を表しています。  
※住居表示の住所とは異なります。

**課税標準額(左)、税相当額(右)**  
左側(⑨、⑩)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑬、⑭)の税相当額となります。(お持ちの持分に応じた額が表示されています。)  
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-3.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 相続税の状況を知りたい方（資産シートを開きます）

「課税明細書」に沿って不動産を入力します

② 必ず『住居形態』を選択して下さい

② 『変動率』を記入して下さい

③ 固定資産税「課税明細書」を使用して不動産の情報を  
入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

2015年 肌色部 命令を適用 次ぐに進む 『入力』へ⇒ 『相続』へ

当結果を相続税計算に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

財産目録( ) 基準年 2016 相続人数 3

当結果を相続税計算に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

不動産(本) 所有分 カッシュフロー表非反映 固定資産の課税明細書(概算値計算) 単位:円 時価修正 小規模宅地等の評価減(\*注)

種類	居住形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積(㎡)(注1)	床面積	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)	時価修正	公示価格に換算(本人の持分)	変動率
自宅	2	土地	0	100%	100%	160.00		¥19,325,697	¥0	¥0	100%	¥27,608,139	3.000%
		家屋	2	100%	100%	103.00		¥3,112,351			100%	¥3,112,351	-6.000%
貸家(地)	1	土地	0	21%	100%	1,250.50		¥151,042,404	¥25,173,734	¥1,097,211	100%	¥7,429,686	4.000%
		家屋	0	30%	100%	66.75		¥7,408,916		¥7,408,916	100%	¥5,186,241	-3.000%
貸家(地)		土地						¥0		¥0	100%	¥0	
		家屋						¥0		¥0	100%	¥0	
				21%	100%			¥0		¥0	100%	¥0	
				30%	100%			¥0		¥0	100%	¥0	
別荘(他)		土地		100%	100%			¥0		¥0	100%	¥0	
		家屋		100%	100%			¥0		¥0	100%	¥0	
				100%	100%			¥0		¥0	100%	¥0	
				100%	100%			¥0		¥0	100%	¥0	

④ 青矢印を2回押して、生命保険を開きます。

① 『資産』シート・タブを押してください

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『資産』生命保険を反映します

## 生命保険を入力します

① [入力シート]の現状の生命保険金を反映を選択します

死亡保険金・解約返戻金(本人契約分) 単位:円 キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	本人持分	相続税対象額	変動率
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
1	入力シートで現状(例1)の生命保険金を反映		9	9	8	¥30,000,000	¥10,000,000	100%	¥30,000,000	

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します 一般的には保険契約に基づきます

② [解約返戻金]を入力します

死亡退職金・弔慰金(予定:本人受取分) キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

③ [相続]を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『相続』を開きます

注：税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

本人の資産の状況による相続税の概算です。

キャッシュフロー表と分離しても使用可能です

Excel 2010 以上に対応

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

注：マクロを使用しない方は下の『タ

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ ⇒

『資産』へ

肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。

①相続税を計算する年を入れます

## 相続税の状況

基準年

2016

相続税計算年

2026

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

・本ソフトは、子供(養子を含めて)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹に

・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がない場合の普通養子は二人まで対応し

下記の結果を相続税として申告出来ません

## 相続情報

配偶者以外の相続人が兄弟姉妹甥姪だけの場合は『1』⇒  
(子・孫・両親・祖父・祖母がいない場合)

0

基準年・年末年齢	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓	
基準年: 2016	自動	54	52	22	20	-1	-1	-1
	入力	54	52	22	20			
	相続人年齢		孫 ⇒					
			孫 ⇒					
			孫 ⇒					
			孫 ⇒					
			孫 ⇒					

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』をお願いします。実存しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用数	父母	兄弟姉妹(含代襲)
3	1	2	3	0	0

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

②青色の下向き矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『相続財産』が分かります

① 現状の金融資産を使用するので「1」を入れます

本人の相続財産  
本人の資産

単位:円

	相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				¥121,326,911
不動産*注1:	¥43,981,442	¥28,145,039	¥15,836,403	
動産	¥0		¥0	
資産に計上の現金・預貯金	¥0		¥0	
その他の金融資産と解約返戻金	¥0		¥0	
キャッシュロー金融資産*注2	1 ¥105,490,507		¥105,490,507	
みなし相続財産				¥15,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)	1 ¥30,000,000	¥15,000,000	¥15,000,000	
死亡退職金	¥0	¥0	¥0	
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)	¥0	¥0	¥0	
相続時精算課税適用財産額	¥0			¥0
3年以内の生前贈与加算額	¥0	¥0	¥0	¥0
			<b>課税価格</b>	<b>¥136,326,911</b>

控除額: 自宅 ¥23,745,939  
控除額: 貸家 ¥4,399,100

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

入力シート of 現状(例1) of 生命保険金を加算

\* 注: 贈与年を年始、相続年を年末として計算しています。  
相続開始3年以内の判断が違ふ場合は贈与年をずらして下さい。

注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください

注3: キャッシュロー金融資産は近似計算をした概算値です

注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。

本人の負債

	負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュロー上と資産の合計)*注3	¥0	¥0
資産に計上のその他負債/費用	¥0	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0	¥0
	<b>負債合計</b>	<b>¥0</b>

注3: キャッシュロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

単位:円

相続財産	¥179,471,950
控除額	¥48,000,000
遺産に係る基礎控除額	¥48,000,000

② 相続財産です

	総相続額	控除額	課税遺産総額	相続税の総額
相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算	¥151,326,911	¥63,000,000	¥88,326,000	
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)	¥149,471,950			配偶者の税額軽減前の相続税の総額→ ¥12,457,000

③ 青色の下向き矢印を押します

注: 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『相続税』を表示します

FPキャプテン 2017年版で説明

注： 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

2015年度1月施行法等を適用

単位：円

相続税計算 (概算)		相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる				
相続人	配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫
配分率(未入力=法定): 子供のみ適用	自動計算					
相続年 2026 相続時年齢	62	32	30			
法定相続分(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
新配分率(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
<b>受取総額 (相続他 下記内訳参照*)</b>	<b>¥104,735,975</b>	<b>¥37,367,987</b>	<b>¥37,367,987</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>
相続税額(軽減・控除前注*)	¥6,913,820	¥2,771,590	¥2,771,590	¥0	¥0	¥0
未成年者控除(人*年数)	0	0	0	0	0	0
未成年者控除額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
完了納付額 相続時精算課税	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
<b>納付すべき相続税</b>	<b>¥0</b>	<b>¥2,771,500</b>	<b>¥2,771,500</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>
額 相続額(代襲:孫当り)目安						
税 今回相続税(代襲:孫当り)目安						
*内訳	相続額(財産) 受取総額	¥74,735,975	¥37,367,987	¥37,367,987	¥0	¥0
	死亡保険金 受取総額	¥30,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0
	生前贈与(加算) 除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
参考	(相続時精算課税) 受取総額		¥0	¥0	¥0	¥0

①各人の相続税です

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

注 当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。これらの値はあくまでも概算です。特に土地を固定資産税評価額で代用した場合は修正が必要となります。税額計算は税務署並びに税理士にお問い合わせください。[寄付全 障害者控除などの未対応部分に関してはココをクリックして利用規約を確認下さい]

配偶者と子供の両方がいない場合は、税務署などにお問い合わせください。 \*1 配偶者税額軽減前と未成年者控除前の額  
法定相続で分割した場合は、キャッシュフローと連携した場合の相続人の数は『例1(キャッシュフロー1)』を使用します。  
配偶者の税額軽減を適用する場合は、最大限適用した場合は。 配偶者の税額軽減後(1) ⇒ 1

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

FPキャプテンで作成

②入力を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 2017/7/27 ここまで完了

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 例題7： 提案書作成

- リタイアメント後の生活に関して
- 相続対策は必要か

注： 例題1～5とは違うライフプランを使用します

# 提案書の作成

下のシートタブで『提案書』を開きます

コ



FPキャプテン

作成日: 平成 年 月 日

基準日: 平成 28年 12月 31日

全印刷  
固定部分  
印刷

自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです  
印刷しません

図形挿入領域  
N8~S18

注: 数式バーの表示・非表示  
([ツール]⇒) [表示]タブ ⇒ [数式バー] で操作

注: タイトルに『...に関\_\_』とある場合『...』を始め

田中様

右の赤線から右はコメント欄です。  
印刷されません

\*\*\*\*\*  
に関するご提案書  
\*\*\*\*\*

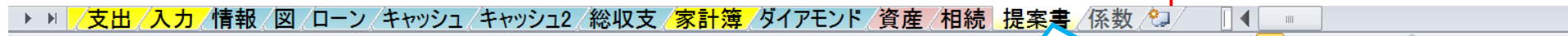
図形挿入領域  
E25~R32

次へ

注: 例題1~5とは違うライ  
フプランを使用します

目次 ..... 1

印刷



①提案書を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 提案書の作成

下のシートタブで『提案書』を開きます

②タイトルを『数式バー』に入れます。  
「・・・に関する・・・」と入れます。

F20    せいかつせっけいに関するご提案書

A B C D E F G H I L M N O P Q R S T U V W X Y Z AA

生活設計

せいかつせっけい

Tab キーで予測候補を選択

作成日: 平成 29年 3月 1日

基準日: 平成 28年 12月 31日

FPキャプテン

①作成日を入れます。

田中様

\*\*\*\*\*

## 生活設計に関するご提案書

\*\*\*\*\*

表題を入  
れます

③タイトルが表示されます。  
「・・・に関する・・・」とします。

全印刷  
固定部分  
印刷

自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです  
印刷しません  
図形挿入領域  
N8~S18

注:数式バーの表示・非表示  
([ツール]⇒) [表示]タブ ⇒ [数式バー] で操作

注:タイトルに『・・・に関する』とある場合『・・・』を始め

図形挿入領域  
E25~R32

次へ

④次への下向き矢  
印を押します。

印刷

目次 ..... 1

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 田中家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 田中家のライフイベント表	7
② 田中家の希望	8
③ 田中家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 田中家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷

注:番号は省略または他の印等に置き換えられます。  
初期設定ではページは下の内容とリンクしています

図形挿入領域  
N39~R62

前へ

次へ

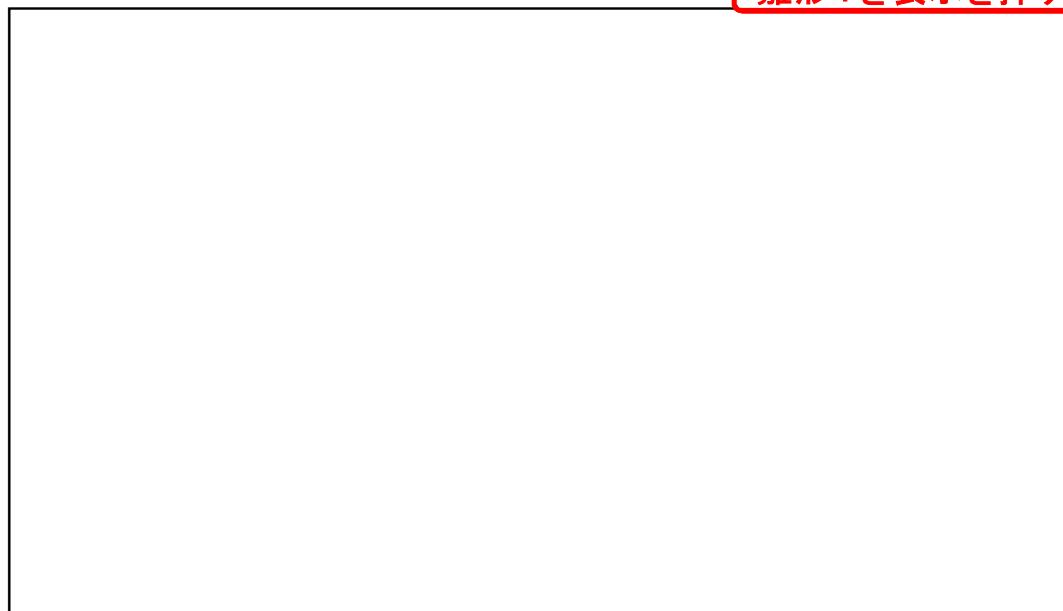
次への下向き矢印  
を押します。

印刷

# 『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに



雛形1を表示を押す

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい  
ご挨拶  
プラン作成に当たって  
前提条件  
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更  
Excelの左上の「ファイル」を開く  
「情報」を選択  
「オプション」を選択  
「Enter」キーを押した後にセルを  
「方向」でご自分に合った方向を:

前へ

次へ

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

印刷

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『雛形1』を開きます

雛形1を上書きを押す

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

雛形1

雛形1を上書きします

雛形2を表示

この度は、田中様のせいかつせうけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もが予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

注：例題1～5とは違うライフプランを使用します

▶▶ 支出/入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『雛形1』をコピーします

## 1 始めに

この度は、田中様のせいかつせ...ングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。  
お伺い致しました夢やご意向を...ライフプランの分析を行い、その改善策などを  
ご提案させて頂いております。...しましては、右側の注  
本提案書は、特に以下の点に...をご参照ください。

(1) 住宅資金計画に問題はない  
(2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。  
(3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もが  
予測しえない事でしょう。  
田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい  
と思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になり  
ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いま

平成29年3月1日

「Enter」キー後のセル  
の移動方向の変更に関  
しましては、右側の注  
をご参照ください。

Microsoft Excel

雛形 1 を提案書にコピーしました

OK

住所: ▾  
氏名: ▾  
署名: ▾  
電話: ▾  
E-mail: ▾

①押す

**注： 例題1～5とは違うライ  
フプランを使用します**

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい  
ご挨拶  
プラン作成に当たって  
前提条件  
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更  
Excelの左上の「ファイル」を開く  
「情報」を選択  
「オプション」を選択  
「Enterキーを押した後にセルを」  
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

## 2 田中家のプロフィール

▶ ▶ 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『雛形1』が『始めに』にコピーされました

## 1 始めに

この度は、田中様のせいかつせけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

(1)住宅資金計画に問題はないか。  
(2)お子様の教育費等の資金の確保は十分か。  
(3)老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もが予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

**必要があれば修正  
します**

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい  
ご挨拶  
プラン作成に当たって  
前提条件  
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更  
Excelの左上の「ファイル」を開く  
「情報」を選択  
「オプション」を選択  
「Enter」キーを押した後にセルを  
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

住所: 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

氏名: 木村太郎

署名:

電話: 045-315-0121

E-mail: info@fp-kanagawa.com

入力カラ  
ムです

印刷後署名をする場所  
です

2

**住所・氏名・署名(印刷後)などを記入します**

印刷

## 2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

2 田中家のプロフィール

① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	和夫様	54	1962年
配偶者	愛子様	54	1962年
第一子	理沙様	22	1994年
第二子	健人様	20	1996年
第三子			
子(父)			
子(母)			

② 昨年の収入と支出 単位:万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	1,000	3,153	0	221
配偶者	100	0	90	140

単位:万円

支出	額
基本生活費	300
住居費(除ローン)	40
教育費	297
自動車関連費	40
一時的支出・年金積立	18
ローン返済代+諸経費	179
その他	

3

印刷

図形挿入領域  
N106~R127

前へ

次へ

次への下向き矢印を押します。

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

注: 例題1~5とは違うライフプランを使用します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

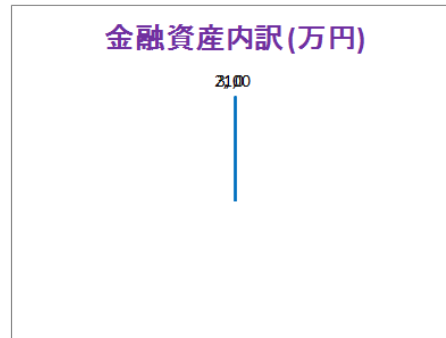
# 『金融資産』を入力します

現状の金融資産の詳細を記述します。

## ③ 金融資産

預貯金(円建て)				前年末残高	万円
Nb.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計					0

① 詳細を記入します



株式・債券・投資信託(円建て)						前年末残高	万円
Nb.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計							0

② 詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)							前年末残高	万円
Nb.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1								0
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計 (円換算 = 万円)								0

③ 詳細を記入します

印刷

➡ 将来の金融資産計算画面に移ります

左記の金融資産合計額(前年末残高)がFPキャプテン入力と3万円以上違います

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 0 万円

➡ 左記の額を入力と収入の現状にコピー

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,400 万円

差: 1,400 万円

前へ

次へ

注: 例題1~5とは違うライフプランを使用します

4

# 『金融資産』を入力します 『ラベル内容』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## ③ 金融資産

預貯金 (円建て)			前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250
2	BB銀行	新横浜支店	3454567	150
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計				400

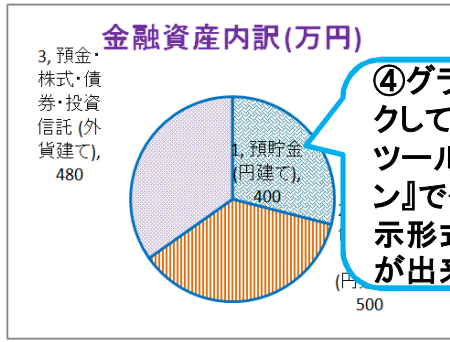
① 詳細を記入しました

株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1	CC証券	関内支店	4565678	EE株式	1120	220	
2	DD証券	川崎支店	5676789	FF債権	400	300	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1	GG銀行	東京支店	3214321	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計 (円換算 = 万円)								480

③ 詳細を記入しました



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注:円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン 16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン 16.06以降対応)

左記記入の金融資産  
基準年残高: 1,400万円

注意表示  
左記の額を入力と収入の現状にコピー

現在のFPキャプテンの基準年残高  
基準年残高: 1,400万円 差: 0万円

表示切替

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン 16.06以降対応)

⑧ 次への下向き矢印を押します。

使途不明金は基準年の収支 [ 基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計 ] が、預金の増額 [ 基準年末預金残高 - 前々年末預金残高 ] に反映されていない額を計算します。

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にし

**注: 例題1~5とは違うライフプランを使用します**

注:円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。  
番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『金融資産』を入力します 『番号,額』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## ③ 金融資産

預貯金 (円建て)			前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250
2	BB銀行	新横浜支店	3454567	150
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計				400

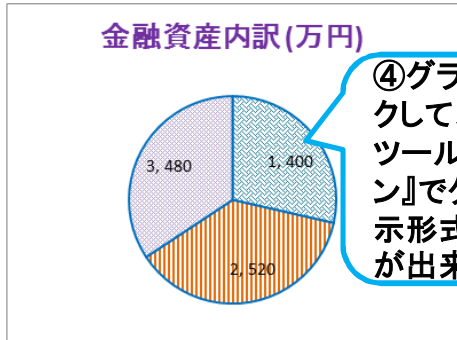
① 詳細を記入しました

株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1	CC証券	関内支店	4565678	EE株式	1120	220	
2	DD証券	川崎支店	5676789	FF債権	400	300	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1	GG銀行	東京支店	3214321	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計 (円換算 = 万円)								480

③ 詳細を記入しました



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注:円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン 16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン 16.06以降対応)

左記記入の... 資産  
基準年残高... 万円

注意表示  
1  
現在のFPキャプテンの基準年残高  
基準年残高: 1,400 万円 差: 0 万円

表示切替  
前へ  
次へ

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン 16.06以降対応)

⑨ 次への下向き矢印を押します。

⑧ 右の欄に『1』を入れて詳細を表示します

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にします  
① グラフを右クリック  
② データの選択(E)を選ぶ  
③ 出てきた画面の真中左側の追加(A)を押す  
④ 下のOKを押す  
⑤ 系列1を選択する  
⑥ 右下のOKを押す

注:円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。  
番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『積立年金・生命保険など』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## ④ 個人積立年金・個人積立保険

名称	積立・残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	基準年残高	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1		30	0.400%	18	453	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%
保険・年金3			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%

## ⑤ 生命保険

	生保 #1	生保 #2	生保 #3	生保 #4
生命保険 (被保険者 = 本人)				
契約開始年	2016	2033		
契約完了年	2032	2052		
保険金額	3000	1500		
変動率				

## ⑥ 年金

リタイア	退職金関連			公的年金関連		終身収入 65歳時後	企業年金関連			
	受給年	取得率*1; 又は 金額	金額	受給年	65歳時額		年金額	開始年	終了年	特退健保
本人	60	3.15	0	65	221	0	30	65	74	0
配偶者	60	0.54	0	65	140	0	0	65	111	0

\*1 注:退職金は前年年収の%表示

注:可処分所得による入力

印刷



前へ

次への下向き矢印を押します。

次へ

5

FPキャプテンで作成

注: 例題1~5とは違うライフプランを使用します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『バランスシート』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

⑦ バランスシート

単位:万円

資産(万円)		負債(万円)	
預貯金(円建て)	350	ローン	2,338
株式・債券・投資信託(円建て)	350	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨	300	借金	
保険(解約返戻金)	1,500		
不動産:自宅	9,371		
その他不動産	1,262	合計	2,338
宝石・貴金属	250	純資産(万円)	11,595
その他動産	550		
合計	13,933	合計	13,933

基準年のローンは『現状(例1)』です

印刷

将来のバランスシートの計算画面に移ります

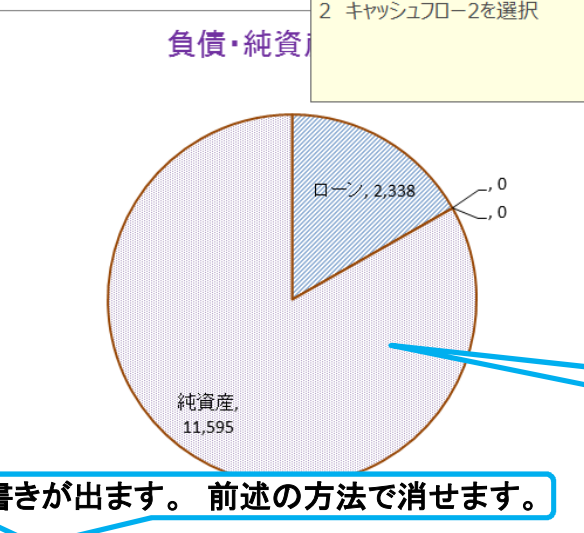
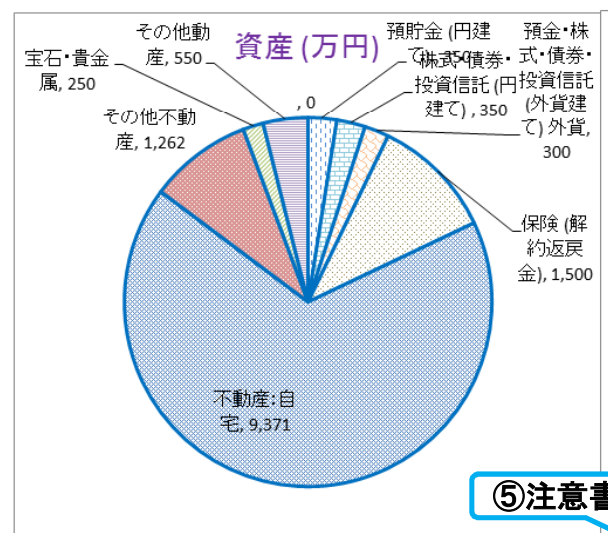
資産シートデータを初期値とします

単位:万円

ローン	キャッシュフローからコピー	基準年	⇒	10年後
ローン合計	西暦	2015		2025
10年後	本人年齢	44		54
ローン選択	将来のバランスシートで使用するローン選択	2,338		1,839
1	1.キャッシュフロー1選択	2,338		1,298
	2.キャッシュフロー2選択			
	0.独自計算			

ローン残高を控えます

将来のバランスシートで使用するローン選択  
 0 キャッシュフローを選択しない  
 1 キャッシュフロー1を選択  
 2 キャッシュフロー2を選択



バランスシート

	基準年	平均変動率	10年後
保険(解約返戻金)	1,500	0.000%	1,500
不動産:自宅	9,371	3.148%	12,775
その他不動産	1,262	-0.055%	1,255
宝石・貴金属	250	5.000%	407
その他動産	550	4.000%	814
その他	0	0.000%	0

は『資産シートタブ』の情報を反映します

前へ

次へ

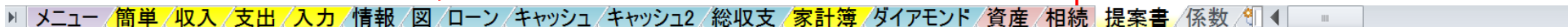
次への下向き矢印を押します。

『ラベル内容』表示に変更する場合は、『金融資産』を入力しますの項目を参照ください

⑤注意書きが出ます。前述の方法で消せます。

注:円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は左上の表の順番です。

6



注:円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。  
番号は左上の表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『ライフイベント』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 3 プラン作成にあたってのご希望  
 ① 田中家のライフイベント表

ご家族のライフイベント									予算
西暦	本人(年齢)	和夫様	愛子様	理沙様	健人様	第三子	子(父)	子(母)	
2016	54								
2017	55								
2018	56	車							
2019	57								
2020	58								
2021	59								
2022	60	退職							
2023	61								
2024	62								
2025	63								
2026	64								
2027	65	車							
2028	66								
2029	67								
2030	68								
2031	69								
2032	70								
2033	71								
2034	72								
2035	73								
2036	74	車							
2037	75								
2038	76								
2039	77								
2040	78								
2041	79								
2042	80								
2043	81								
2044	82								
2045	83								
2046	84								

①追加項目がある時は入力します

印刷



前へ

②次への下向き矢印を押します。

次へ

この区間は西暦と本人年齢を変更できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## ② 田中家の希望

- 1: 大企業に勤務していて、会社業績も順調です。  
又今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。  
勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 2: 妻も教育関連企業でパートを行い、会社業績も順調で今の状況では60歳まで勤務が可能です。
- 3: 現在の支出状況でシニアライフが送れるかが心配で相談に来ました。
- 4: 親から相続したマンションの対応方法を知りたい  
中古マンションを残して借家収入を得る  
早急に中古マンションを売却する  
両方の場合の金融資産状況を理解したい知りたい

① 記入します

## ③ 田中家のファイナンシャル・ゴール

65歳以上ではのんびり生活したいので十分な資金を貯めたい。  
今まで、貸マンション経営の経験がないが、素人で可能かが知りたい。

② 記入します

印刷



前へ

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

# 『今後の収入・支出の状況と問題点』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 4 今後の収入・支出の状況と問題点
  - ① 田中家のキャッシュフロー表(現状)

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。  
貸マンション経営に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。  
今後、不慮の支出がでるかも知れませんので、その対応を検討して置くことを勧めいたします。

①記入します

FPキャプテンで作成

注：例題1～5とは違うライフプランを使用します

印刷



前へ



次へ



③次への下向き矢印を押します。

# 『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

## 5 FPの提案内容

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。  
貸マンション運用に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。  
今後、不慮の支出がでるかも知れませんが、その対応を検討しておくことを勧めいたします。

不動産と動産の資産が多く、相続になった場合、不動産や動産は分割が出来ないため、生前に最善の方法を  
考えておくことがよいと思います。一つの方法としては、生命保険などを活用した代償分割があります。  
また、お子様には相続税の負担が発生すると思いますので、その資金も併せて検討するのがよいでしょう。  
円滑な遺産分割の為に、エンディングノートと遺言書の作成を考えられることを提案します。  
専門知識を持ったFPなどにご相談される万全をきずのがよい方法だと思います。

**①記入します**

**②必要なものを印刷します**

**FPキャプテンで作成**

**注： 例題1～5とは違うライフプランを使用します**

印刷

前へ

次へ

該当矢印を押すとそのグラフを表示します。印刷は印刷ボタンで行  
● このシートに戻るときは下のシート・タブ『提案書』を押して

- 【収入・支出・年間収支】・【金融資産】・【必要保障額と生命保険金額】
- 【ローン返済額グラフ】・【ローン返済予定表】・【ローン支払額比較】
- 現状のキャッシュフロー表
- 提案(変更)のキャッシュフロー表2
- 40年間収支内訳比較
- ライフプラン診断書
- 資産・保険金・死亡退職金・贈与など
- 相続額・相続税など

次へ

**③次への下向き矢印を押します。**

11

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『終わりに』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

7 終わりに

山田様の資産状況は健全です。  
現在の金融資産では、普通に生活する場合には、何も困らないと思います。

退職までの期間に、退職後の夢と実現したい事を考えていただき、それらを実現する方策を考えることをお勧めします。退職後の時間がある時に考えようと思ってもなかなか出来るものではありません。

先輩の方々が、退職後どの様にすごされているかをお聞きになるのもよい方法です。  
是非、夫婦で将来の夢を語り合ってください

ライフプランは、今回一回きりの作成では無く、2年後、数年後と生活の想いの変化していくのにつれて修正を施しながら、将来の夢を実現することにつなげていく手段です。

**① 記入します**

**注： 例題1～5とは違うライフプランを使用します**

**FPキャプテンで作成**

印刷



**② 必要なものを印刷します**

前へ



次へ



**③ 次への下向き矢印を押します。**

13

# 白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



## 参考

# 更新した『FPキャプテン』の別名保存 (名前をつけて保存)

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

All Right Reserved by webstage

# Backup 『FPキャプテン』を保存する方法

## 『ファイル』をクリックします

押す

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

A4

FPキャプテン  
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)  
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 Version 15.54  
kfpkfp

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。  
ファイル名に新たに『\_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。  
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください  
注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい  
初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]	➡	簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]	➡	収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	➡	支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	➡	入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	➡	図
ローン関連の表示	➡	ローン
相続・贈与情報の入力	➡	資産
質問票を使用した入力	➡	

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す

The screenshot shows the Microsoft Excel 2010 interface. The 'File' menu is open, and the '名前を付けて保存' (Save As) option is highlighted with a red box. A red callout bubble with the text '押す' (Press) points to this option. The main window displays the title 'Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_寄贈-KR@ の情報' and the path 'C:\Users\yiwasaki\Documents\説明資料\KFP\_FPcaptain\_Seminar\Sem...'.

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

上書き保存  
名前を付けて保存  
開く  
閉じる

情報

最近使用したファイル

新規作成

印刷

保存と送信

ヘルプ

アドイン

オプション

終了

### アクセス許可

このブックの構成は、シートの移動、削除、追加などの不要な変更を防止するために、ロックされています。

このブックには、データの不要な変更を防ぐためにロックされているシートがあります。

- 表紙
- メニュー
- 簡単
- 収入
- 支出
- 簡単元
- 入力
- 情報

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213\_KFP\_FPca... 20160213\_KFP\_FPcaptain...

①デスクトップを選ぶ

①ファイル名の先頭に適切な文字を入れます  
②ファイル名の2個の"@"の間は変更しないで下さい。  
③ファイル名に新たに『\_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

最後に押す

ファイル名(N): Seminar\_リタイア\_1\_KFP@305040\_奇贈-KR@.xlsm  
ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (\*.xlsm)  
作成者: kfp  
タグ: タグの追加  
 縮小版を保存する  
保存(S) キャンセル

質問票を使用時の入力  
使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

**Windows10で名前を変えた場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい**

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 参考

## 『FPキャプテン』の更新版の導入に関し

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

All Right Reserved by webstage

# 更新版使用方法

## 無料更新版

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の**無料更新版**を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2017年又は2018年に正規申請書を使用して購入した時
- 2017年版の更新版を購入した時

## 次年度更新版購入者

### ダウンロードを使用される方

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の**購入版**を適用できる場合 (次のどちらか)

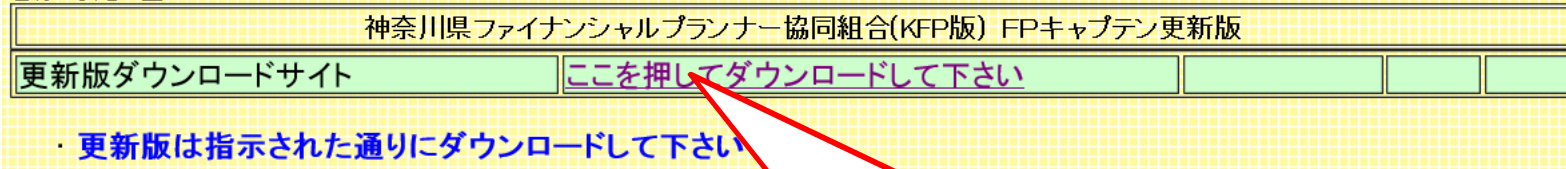
- 2016年又は2017年に正規申請書を使用して購入した時
- 2016年度の無料更新版を適用した時



# 無料更新版: <http://webstage21.com/cfs/fbm/> を開きます

## ① メールで「URL」を受信します

皆様の安心で豊かなくらしをめざして



更新版は指示された通りにダウンロードして下さい

## ② ダウンロードします



## ③ 開きます

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

### FPの期待に応える!

～ライフプラン作成ソフト～

FPキャプテン更新版です

# FPキャプテン

(ここを押して下さい)

## ④ 「FPキャプテン」を押します

販売: 神奈川県ファイナン  
横浜市神奈川区鶴屋町2-  
URL: <http://www.fp-kanagawa.com/>  
E-mail: [info@fp-kanagawa.com](mailto:info@fp-kanagawa.com)  
開発: ウェブ・ステージ (V)  
URL: <http://webstage21.com/>  
E-mail: [webstage@ny.airnr.com](mailto:webstage@ny.airnr.com)

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の無料更新版を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2017年又は2018年に正規申請書を使用して購入した時
- 2017年版の更新版を購入した時

**更新版**を購入された方: <http://webstage21.com/cfs/mes/> を開きます

(新規購入者・メール添付希望者の方へは今まで通りメール添付で送信)

① メールで「URL」、「発行番号」、「継続番号」を受信します

皆様の安心で豊かな暮らしをめざして

神奈川県ファイナンシャルプランナー協同組合(KFP版) FPキャプテン更新版

購入版ダウンロードサイト

ここを押してダウンロードして下さい

・購入版は指示された通りにダウンロードして下さい  
(購入版の使用には発行番号と継続番号が必要になります)

② ダウンロードします

③ 開きます

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能 53    Version 15.58    拡張 88888

FPの期待に応える！  
～ライフプラン作成ソフト～

FPキャプテン更新版です

④ 必ず先に  
発行番号と継続番号を入れます

FPキャプテン

(ここを押して下さい)

発行番号⇒ 300.005  
継続番号⇒ 8.642.987.924

⑤ 発行番号と継続番号を入れないで作成した  
時は再度「ダウンロード」から実施して下さい

⑥ 最後に「FPキャプテン」  
を押します

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の購入版を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2016年又は2017年に正規申請書を使用して購入した時
- 2016年度の無料更新版を適用した時

# 『詳細入力』に関して

# 給料:退職金:年金 (60~64歳)

配偶者の60歳~64歳のパート収入率

## 世帯主の場合

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない		申告開始:	104
昇給最終歳:	57	退職金変動率	0.000%
65歳時率(主):	0%	退職金率額:	2.6
		配偶60歳時:	0%
		取得年齢:	60

ゼロの場合は公的年金を計算:64歳の給与+年金に対する65歳以上の収入の割合(年金収入と給与収入などの合計)『0』以外の数を入力しますと、65歳以上の年金を計算に反映させないので、年金額を加算した額を入れます。『退職・掛金終了(歳)』と『年金開始年齢』両方の若い方まで適用します。

退職金率:値が50超過の場合は税込退職金額(万円)として計算。統計値を使用する場合は、『収入』タグの退職金を『-1』にします。計算適用は今年(基準年+1年)からです。退職前年給料に対する退職金の割合で計算(可処分所得での比較)。基準年に退職の場合は支払われた実際の税込退職金額を入力下さい。

## 配偶者の場合

配偶者の所得:昇率:昇終:%60歳:%65歳:退職率/額:退歳:リ:終  
正規雇用:2.00%:57:100%:100%:2.6:60::

配偶者の給料などはこちらを使用します。世帯主と同じ内容です

60歳~64歳の報酬比例と定額部分の年金計算加算最終年です。(自動計算・手動入力両方に対応)パスワードはお尋ね下さい。

加給年金を自動計算するフラグです。バージョン:16.06以上で対応

- 60~64歳までの年金
- 65歳時率の使用方法

退職・掛金終了(歳):65歳以上で勤務する時は最終年に修正して下さい。バージョン16.05までは70歳まで対応。退職金取得年齢とは異なります。配偶者は世帯主と同じ使用方法です。

年金開始年齢:通常退職・掛金終了(歳)の翌年にします。バージョン16.05までは70歳まで対応。配偶者は世帯主と同じ使用方法です。パスワードはお尋ね下さい。

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	リ	終
正規雇用	0.00%	0	0%	0%	3.15	60		
公的年金	本人	配偶者	0		65	65		
公的年金受取額			年金計算	本人	配偶者			年金追加入力
厚生(1)/共済(2)	1	1	厚生(1)/共済(2)					
統計値選択	1	1	過去仕事開始					
今回仕事開始年	23	23	過去仕事終了					
退職・掛金終了(歳)	64	64	以前	年齢	0	0		
年金開始年齢	65	65	給料					年金追加入力
参考年齢 予備欄	65	65						
早生まれ(1)	0	0						
加給年金 c 万円	-1	0						
振替加算 c 万円	0	-1						
収入年金1			基礎年金F			65歳後収入		余命:収入

参考年齢 予備欄: 現在予備で『65』を入れて下さい

60~64歳 比例報酬基礎年金受給開始年と額の個別記述します。公的年金受取額を必ず記述する事

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 年金・仕事

## 厚生・共済年金:

年金の計算は基準年の給料と昇給率を元に、仕事開始年～掛金終了(60歳までの昇給停止年齢を加味した年齢が限度)までの期間の年収中央年齢の給料を元に、掛金期間を乗じて算出します

- 本人は**現在働いている方**が対象です。現在無職の本人は対象外です。
- 配偶者は、現在無職の方と現在働いている方の両方が対象です。(将来働く方は税込収入を**表示しません**)

所得税・地方税などを計算します。年金定期便、ネットで分かります。・国民年金 ・厚生年金(老齢厚生年金+老齢基礎年金など) ・共済年金(退職共済年金+職域加算など) ・加給年金と振替加算は下のフラグに従います。Q&Aをご参照ください

**退職**・掛金終了= 公的年金掛金終了年齢その年齢の年末退職として計算します。60歳の誕生日退職の場合は『59』と入れて下さい。退職金取得年齢とは異なります。仮にこの欄(退職)を65歳にして次の年金強制開始を75歳にしますと、65歳～74歳の収入は激減します。前ページ参照

この欄の年齢からは、給料の65歳時率を反映しません。また、年金のみの適用になります。前ページ参照

加給年金と振替加算を自動計算する時は『-1』、使用しない時は『0』、年金額が分かっている時はその額(万円)を記述願います。Q&Aをご参照ください

加算する年金などを記入します。可処分所得での入力になり、所得税・地方税などをキャッシュフローに反映させません。詳しくは、2ページ先をご参照ください。可処分所得 = 年収 - (社会保険料 + 所得税 + 住民税 + 必要経費)

可処分所得追加 65～69歳 70歳以上 **公的年金受取額**を必ず記述する事

過去の仕事記入欄 全ての情報を記入ください (厚生年金に反映します)

所得税・地方税などを計算します。退職後の収入・年金です。・条件により今までの給料上昇率または60歳昇給率などが適用される場合がありますのでキャッシュシートでご確認下さい。・入力額はキャッシュシートを見ながら調整して下さい。・加給年金と振替加算を反映しなくなります。

公的年金		本人	配偶者	0	65	65			0
公的年金受取額				年金計算	本人	配偶者			年金追加入力
厚生(1)/共済(2)	1	1		厚生(1)/共済(2)					
統計値選択	1	1		過去仕事開始					
今回仕事開始年	23	23		過去仕事終了					
退職・掛金終了(歳)	64	64		以前の 仕事	年齢	0	0	65歳後収入	年金追加入力
年金開始年齢	65	65			給料				
参考年齢 予備欄	65	65			昇率				
早生まれ(1)	0	0			昇終	0	0		
加給年金 c 万円	-1	0		以前の給料は59歳まで					
振替加算 c 万円	0	-1		収入年金	基礎年金F				余命:収入
その他年金 (可処分所得)	年額			1	2	2			1
	開始	65	65						1
	終了	111	111						1

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 個人年金・保険金などの積立金の入力

家族	家族		本人	配偶者	無し(は-1歳)	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	42	41		15	13	11		-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	769	80							
	任意:基準年可処分所得				1					1

収入	収入関連		額(万円)		②西暦・年齢		額(万円)		
	一時								
	副収入 #1	開始年	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人				夫婦				

資産・保険	積立金		積立・前年残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
	保険・年金1		36		0.900%	24	55	5	0.800%	20	0.600%
	保険・年金2										
	保険・年金3										

金融資産	前		基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	40	49	生保 #2	
	単位:万円		1,200	0.000%	(被保険者 = 本人)	契約終了年	48	55		保険金額
						保険金額	3,000	1,000		(万円)
						保険変動率	-5.000%	-5.000%		

加算	加算		年額	44
	開始	63	65	
	終了	64	111	

基準年前年の残高が分かる場合はご記入ください。  
ご記入が無い場合は積立開始年から計算します。

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

可処分所得で年金などを記入し、加算します。確定拠出年金額などの税込年金額を可処分所得に変更するのは、「入力」シートを下にスクロールしてご利用下さい。次ページをご参照ください

税金計算をしないで、可処分所得をそのままキャッシュフローに反映しますので、実際の受取額に近くように受取利率などを調整して下さい。可処分所得 = 年収 - (社会保険料 + 所得税 + 住民税 + 必要経費)

## 個人年金を計算する仕組みの説明

- ① 個人年金の計算(所得税分を受取利息で調整して下さい)
- ② 残高・年金額はキャッシュフローに反映しない。
- ③ 年金積立額は支出に反映しないが、年金受取額は収入に反映する(可処分所得の為、受給者の所得税を考慮していませんが確定拠出年金額などの見積もりに使用) 所得税分を受取利息で調整して下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 確定供出年金などの給付金の入力

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%	男(1)/女(2)					
	保険・年金1			36	0.900%	24	55	5	0.800%	20	0.600%	1	2			
保険・年金2											今回仕事開始年	23	23			
保険・年金3											退職・掛金終了(歳)	64	64			
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	契約終了年			企業年金開始年齢(歳) 企業年金など: 可処分所得 での入力							
単位: 万円	0	1,200	0.000%		保険金額	保険変動率			年金開始年齢		参考年齢 予備欄	65	65			
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入																
基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	現行家賃	年額(万円)	144	最終年	43	加給年金 c. 万円	-1	0	振替加算 c. 万円	0	-1		
増加率(任意:首都圏)	0	人数反映	1	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	0	0.000%	加算 年金 (可処分所得)	年額 開始	98	65	65	終了	111	111
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	0.000%	36	0										

① この矢印を押して「積立年金計算」を開きます

② 年金積立金を計算する為の、開始年、利率、積立額、終了年などを入力します。3件まで対応します。

⑦ 加算する年金の「可処分所得」、開始年(65歳)、終了年(74歳)を入力します。

参考: 積立年金計算

前年残高	積立開始年	積立利息%	年間保険料	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息%	据置後残高
23	0.900%	24	497	59	1,053	0	0.000%	1,053	
30	1.400%	9	118	59	335	0	0.000%	335	
0			59	0	0	0		0	

年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率%	税込年金: 万円	可処分所得計算	現状・変更	既存税込年金	本人	年金: 可処分所得
-1	2031	10	0.900%	145	本人・65歳時	現状選択	228	65歳時	98

3件合計額  
1,389

③ 積立年金合計額です。

④ 年金原資額を入力します。  
積立年金の全額を年金原資額にする場合は「-1」を入力します。

⑤ 年金の期間、利率を入力します。

⑥ この「可処分所得」の額を上記に入力します。

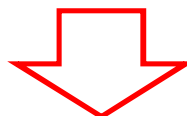
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン控除・児童手当・年金などの反映(表示)

## 入力シートの情報

家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子					
	基準年末・年齢(歳)	35	33	年齢(歳)	3	1				
人	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人	36	1	38	44	夫婦				
注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること										
資産	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	1.000%	22	36	1	1.000%	3	1.000%

## キャッシュシートの表示



副収入欄: 副収入・一時的収入・企業年金(確定拠出年金を含む)の収入合計です

西暦	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		
ライフイベント				自宅								
	1子保		2子保	1子小		2子小				1子中		
収入												
可処分所得	本人	476	492	509	526	544	563	582	602	622	644	666
可処分所得	配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可処分所得	退職	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ローン借入金		0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0	0
副収入: 企業年金: 一時的: 注		0	44	44	44	0	0	0	0	0	0	0
その他: ローン控除: 個人年金: 注		30	30	24	79	130	111	57	57	56	55	54
収入合計(可処分所得)		506	566	577	649	4,274	673	639	659	679	699	720

その他欄: ローン控除・個人年金・児童手当・すまい給付金の収入合計です

その他支出欄: 入力 of 支出関連記載の項目(車関連と保険を除く)・個人年金掛け金の合計です。

その他支出・年金積立	0.000%	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
------------	--------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

児童手当とすまい給付金の合計額を記載

児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	30	24	24	44	24	24	24	24	24	24
----------------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# ローン:一部繰上返済と一括繰上

## 情報入力

注:『新期間』を選択した場合は、『変更(例2)』へ自動コピーしません。

### 変動金利の場合

43										
44	住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	メンテナンス費
45		単位:万円	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	200	24
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
47		繰上返済は前年末実施	2016	2.000%	2020	2.500%	2035			
48		新期間:前年末返済額(万)	200			100		1.327		
50		第二ローン	物件価格	1.2	借入年	借入金	年利	期間(年)		
51		単位:万円								

①一部繰上返済と一括返済の年と額を入力

注意 繰上(一括)返済額はプラスで入れて下さい  
借換手数料はマイナスで入れて下さい  
どちらの場合も『諸経費』として支出計上します。

## ローン状況表示

		基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	#1 年返済額	返済額合計	200			100	100					
72	#1 元金返済額	元金	3,000			73	74					
73	#1 支払利息	利息小計	53			27	26					
74	#1 年末元金残高					2,927	2,853					
75												
76	口 #2 年返済額	返済額合計	440					110	110	110	110	
77	#2 元金返済額	元金	2,653					57	59	60	61	
78	#2 支払利息	利息小計	203					53	51	50	49	
79	返 #2 年末元金残高							2,595	2,537	2,477	2,416	

② キャッシュ(又はキャッシュ2)を開く

## 入力画面(設定値)

ローン控除:適用基準利率を指定

種類:0 普通上宅、1 優良住宅

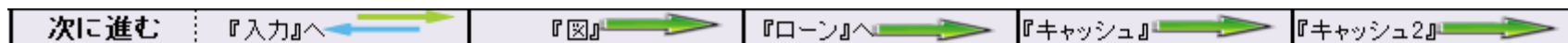
両人:0 控除梨、1 本人が控除、2 二人で控除

第二適用:第二ローンに対し適用しない、1 適用する

ローン控除	0.000%	0標 0無
種類	両人	給付金
	0 1	額 割合
第二適用	0	0 100%

給付金:額:自分で入力する  
割合:持ち分あり合い

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 変動金利使用上の注意点

注：変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。


注：変動金利の2回目変更は初年度+6年目(含む)以降に、3回目は1回目+8年目(含む)以降に対応します。また1回目変更で繰上返済していない場合は2回目での返済は自動対応しません。2回目で返済が無い場合も3回目の返済に自動対応しません。手動対応は『住宅ローン』の返済額などの計算を参照下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

## 4種類のローンを使用する場合

①ローンの現状(例1)と修正(例2)を記入します

② 変更(例2)にあるこのボタンを押します

104 | I |  ローングループ『1』を入力中、『2』に移る

106	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1,2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費	
107		単位: 万円	3,600	1	36	3,000	1.710%	35	180	36	
108		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
109		繰上返済は前年末実施	46	2.010%	61	0.000%	0	0.000%			
110		新期間: 前年末返済額(万)		0		1,069		0			
112		その他ローン	物件価格	新規 1,2	借入年	借入金	年利	期間 (年)			
113		単位: 万円	0	0	0	0	0.000%	1			
114	ローンをキャッシュフローに反映しています										

パスワード入力後、2種類のメッセージが出ますので、必ず熟読ください  
(パスワードはお問い合わせください)  
次の画面が出ましたらローングループ『2』にご記入下さい

44 | | ローングループ『2』を入力中

46	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1,2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費	
47		単位: 万円	3,600							36	
48		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
49		繰上返済は前年末実施									
50		新期間: 前年末返済額(万)									
52		その他ローン	物件価格	新規 1,2	借入年	借入金	年利	期間 (年)			
53		単位: 万円						1			
54	キャッシュフローはグループ『1』で表示して下さい										

- ① 収入・支出などの**全体のキャッシュフロー**、**キャッシュフロー比較チャート**などの**全体像**を使用するときは、必ず **[ローングループ『1』を入力中]** が表示されるまで同じ動作を繰り返して下さい
- ② ローングループ『2』などの**個別**の返済予定額などは、**[ローングループ『2』を入力中]**にご確認下さい

『ご清聴ありがとうございました』

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# BACKUP 『提案書』 将来を作成



変動率適用を押す

# 『将来の金融資産』を表示する(1)

変動率適用!

現在を表示

印刷

③ 金融資産

10年後(基準年に対し)

預貯金(円建て) 前年末残高 変動率は『月福利』 万円

No	金融機関	支店	口座番号	変動率	預貯金額
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				変動率変更	0

金融資産内訳(万円)

,000

株式・債券・投資信託(円建て) 前年末残高 変動率は『月福利』 万円

No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	変動率	金額
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計					数量・変動率変更		0

注: 今までとは違うライフプランを使用します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て) 前年末残高 変動率は『月福利』 万円

No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	変動率	円換算金額
1									0
2									0
3									0
4									0
5									0
6									0
7									0
8									0
小計(円換算=万円)						外貨建金額・為替変更・変動率変更			0

4A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『将来の金融資産』を表示する(2)

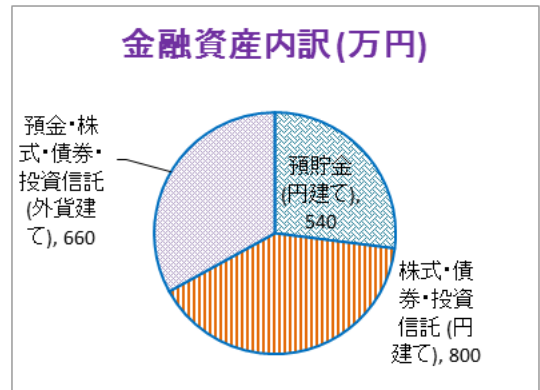
変動率適用

現在を表示

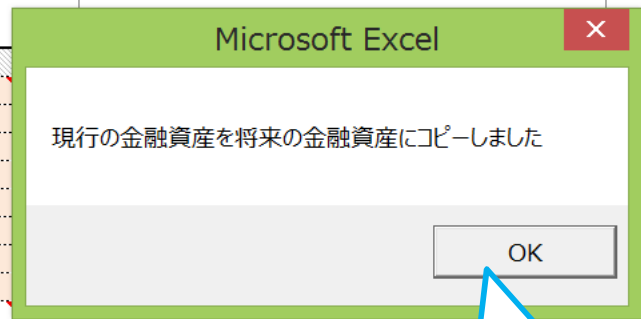
印刷

③ 金融資産 10年後(基準年に対し)

預貯金(円建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関	支店	口座番号		変動率	預貯金額
1	AA銀行	横浜支店	4560001			220
2	BB銀行	横浜支店	5670001			320
3						0
4						0
5						0
6						0
7						0
8						0
小計						540



株式・債券・投資信託(円建て)					前年末残高	変動率は『月福利』
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	変動率
1	CC証券	関内支店	5670002	CC株式	1100	
2	EE証券	川崎支店	6780002	FF債権	5000	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
小計						



「OK」を押す

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)							前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	変動率	円換算金額
1	GG銀行	東京支店	7890003	預金	米ドル	55,000	¥1200		660
2						0			0
3						0			0
4						0			0
5						0			0
6						0			0
7						0			0
8						0			0
小計(円換算=万円)									660

外貨建て財産  
単位 万円

**注: 今までとは違うライフプランを使用します**

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

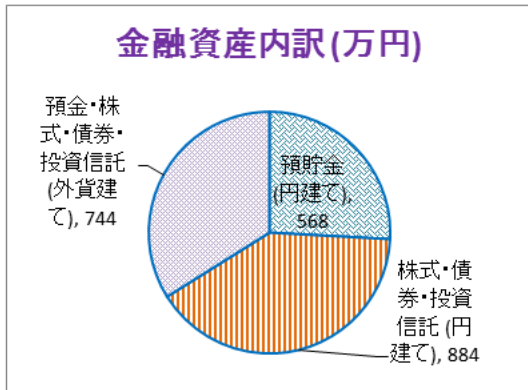
# 『将来の金融資産』を表示する(3)

**②** 「変動率」を入れた場合は、もう一度矢印を押して下さい

**①** 「変動率」を挿入

③ 金融資産 10年後(基準年に対し)

預貯金(円建て)		前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関	支店	口座番号	変動率
1	AA銀行	横浜支店	4560001	0.500%
2	BB銀行	横浜支店	5670001	0.500%
3				0
4				0
小計				0
				568



株式・債券・投資信託(円建て)		前年末残高	変動率は『月福利』
Nb	金融機関名	支店	口座番号
1	CC証券	関内支店	5670002
2	EE証券	川崎支店	6780002
3			
4			
5			
6			
7			
8			
小計			

Microsoft Excel

現行の金融資産を将来の金融資産にコピーしました

OK

**③** 「OK」を押す

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)		前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄
1	GG銀行	東京支店	7890003	預金
2				米ドル
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計(円換算=万円)				744

外貨建て財産  
単位 万円

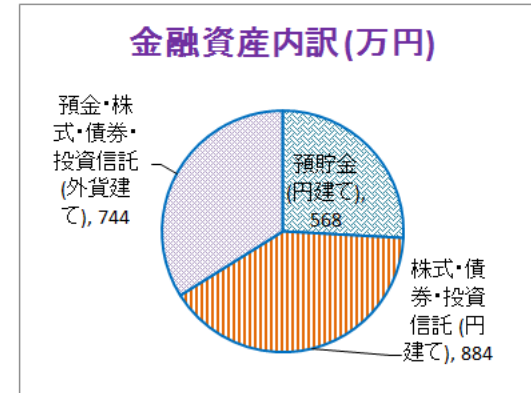
**注: 今までとは違うライフプランを使用します**

# 『将来の金融資産』を表示する(4)



③ 金融資産 10年後(基準年に対し)

預貯金(円建て)				前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関	支店	口座番号		変動率	預貯金額
1	AA銀行	横浜支店	4560001		0.500%	231
2	BB銀行	横浜支店	5670001		0.500%	336
3						0
4						0
5						0
6						0
7						0
8						0
小計					変動率変更	568



株式・債券・投資信託(円建て)						前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量		変動率	金額
1	CC証券	関内支店	5670002	CC株式	1100		1.000%	387
2	EE証券	川崎支店	6780002	FF債権	5000		1.000%	497
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計							数量・変動率変更	884

注: 今までとは違うライフプランを使用します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)								前年末残高	変動率は『月福利』	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	変動率	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	7890003	預金	米ドル	62,000	¥120.0	1.200%	744	
2						0			0	
3						0			0	
4						0			0	
5						0			0	
6						0			0	
7						0			0	
8						0			0	
小計(円換算=万円)						外貨建金額・為替変更・変動率変更			744	

4A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

変動率適用を押す

# 『将来のバランスシート』を表示する(1)



① バランスシート

10年後(基準年に対し)

個人バランスシート		変動率は『年福利』			
資産(万円)		変動率	万円	負債(万円)	
預貯金(円建て)			0	ローン	0
株式・債券・投資信託(円建て)			0	その他負債	0
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨			0	借金	0
保険(解約返戻金)	0.000%		0		0
不動産:自宅	1.746%		0		0
その他不動産	-4.123%		0	合計	0
宝石・貴金属	0.950%		0	純資産(万円)	0
その他動産	3.520%		0		0
合計		変動率修正適用	0	合計	0



**注: 今までとは違うライフプランを使用します**

6A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

# 『将来のバランスシート』を表示する(2)

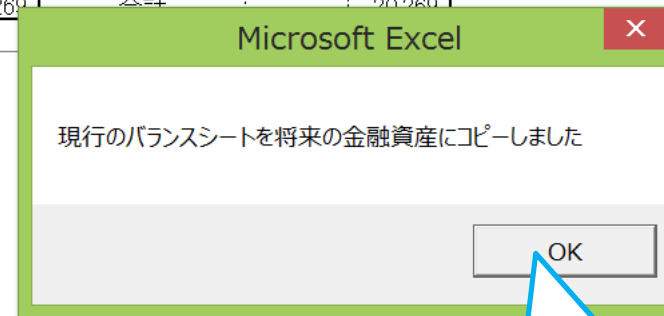
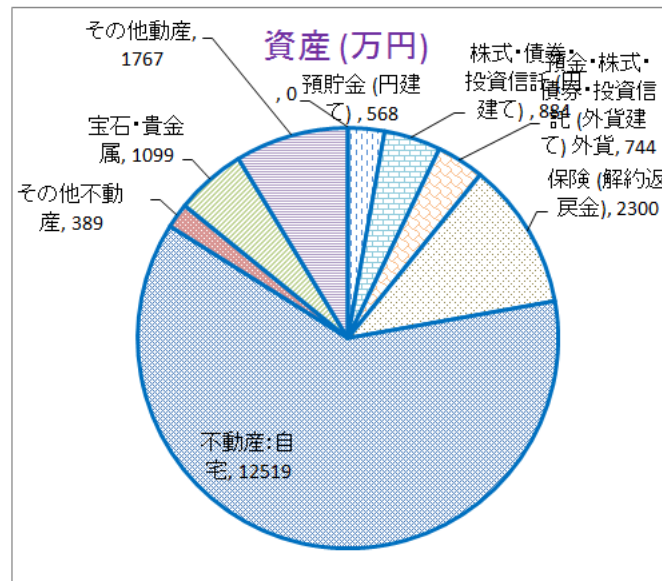


① バランスシート

10年後(基準年に対し)

10年後の「ローン」を確認する

個人バランスシート		変動率は『年福利』					
資産(万円)		変動率	万円	負債(万円)		変動率	万円
預貯金(円建て)			568	ローン			988
株式・債券・投資信託(円建て)			884	其他負債			0
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨			744	借金			0
保険(解約返戻金)	0.000%		2,300				0
不動産:自宅	1.746%		12,519	合計			988
其他不動産	-4.123%		389	純資産(万円)			19,281
宝石・貴金属	0.950%		1,099				
其他動産	3.520%		1,767				
			0				
合計		変動率修正適用	20,269	合計			20,269



「OK」を押す

注: 今までとは違うライフプランを使用します

6A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。



# 『将来のバランスシート』を表示する (3)

変動率適用

現在を表示

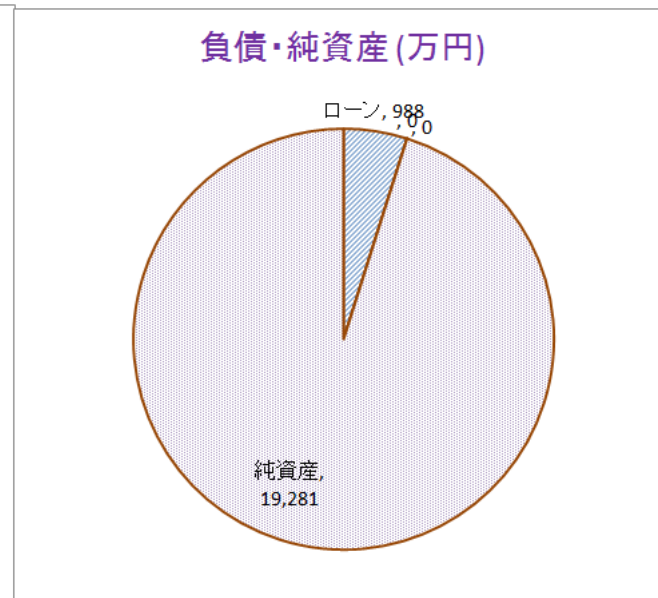
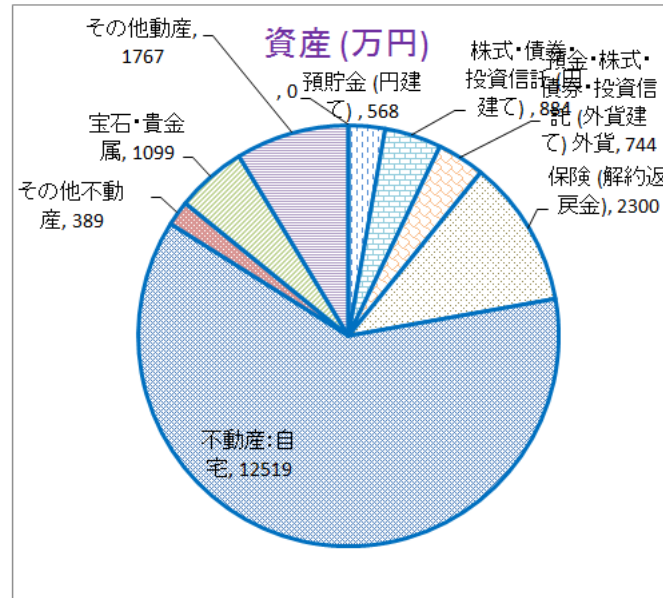
E

現在に戻る場合に押す

## ⑦ バランスシート

10年後(基準年に対し)

個人バランスシート		変動率は『年福利』					
資産(万円)		変動率	万円	負債(万円)		変動率	万円
預貯金(円建て)			568	ローン			988
株式・債券・投資信託(円建て)			884	その他負債			0
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨			744	借金			0
保険(解約返戻金)	0.000%		2,300				0
不動産:自宅	1.746%		12,519				0
その他不動産	-4.123%		389	合計			988
宝石・貴金属	0.950%		1,099	純資産(万円)			19,281
その他動産	3.520%		1,767				
			0				
合計		変動率修正適用	20,269	合計			20,269



注: 今までとは違うライフプランを使用します

6A

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。